

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-11

< 第50週 > 感染性胃腸炎の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い / その他最新動向
< 11月 > 性感染症・薬剤耐性菌感染症について



注目すべき感染症
P.12-13

< インフルエンザ >
第50週の定点当たり報告数は1.17となり、全国的な流行開始の指標である1.00を今シーズン初めて上回った



病原体情報
P.14-16

感染性胃腸炎関連ウイルス 2012/13シーズン



速報

< 今週は該当記事はありません >



海外感染症情報
P.17-22

スーダンで黄熱の患者が発生しています / コンゴ共和国で黄熱の患者が発生しました / エジプトとインドネシアで鳥インフルエンザの患者が発生しました / インフルエンザ



感染症の話
P.23

< 今週はお休みです >



読者のコーナー
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(50週)
P.24-29



グラフ総覧(11月)
P.30-35



11月のデータ
P.36-38



50週のデータ
P.39-52



発生動向総覧

< 第50週コメント > 12月19日集計分

全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症

報告なし

2類感染症

結核348例

3類感染症

細菌性赤痢3例

菌種: *S. flexneri*(B群)1例__感染地域: カンボジア

S. sonnei(D群)2例__感染地域: フィリピン1例、ネパール1例

腸管出血性大腸菌感染症18例(有症者12例、うちHUS なし)

感染地域: 国内17例、アラブ首長国連邦1例

国内の感染地域: 愛知県2例、岡山県2例、北海道1例、東京都1例、富山県1例、岐阜県1例、静岡県1例、和歌山県1例、鳥取県1例、山口県1例、愛媛県1例、福岡県1例、大分県1例、不明2例

年齢群: 3歳(1例)、10代(3例)、20代(6例)、30代(1例)、40代(1例)、50代(3例)、60代(1例)、80代(2例)

血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(7例)、O157 VT2(4例)、O91 VT1(1例)、O111 VT1(1例)、O157 VT1(1例)、O157 VT不明(1例)、その他・不明(3例)

累積報告数: 3,707例(有症者2,330例、うちHUS 93例、死亡9例)

4類感染症

E型肝炎1例

感染地域: 北海道__感染源: 不明

Q熱1例

感染地域: 北海道__感染源: 不明

つつが虫病21例

感染地域: 宮崎県8例、鹿児島県5例、千葉県3例、群馬県1例、埼玉県1例、福岡県1例、佐賀県1例、熊本県1例

デング熱1例

感染地域: タイ

日本紅斑熱1例

感染地域: 鹿児島県

レジオネラ症19例(肺炎型19例)

感染地域: 埼玉県6例(うち3例温泉)、神奈川県2例、兵庫県2例、福島県1例、富山県1例、石川県1例、京都府1例、香川県1例、宮崎県1例、国内(都道府県不明)3例

年齢群: 30代(1例)、50代(2例)、60代(6例)、70代(5例)、80代(2例)、90代(3例)

レプトスピラ症1例

感染地域: 愛媛県__感染源: ネズミ

5類感染症

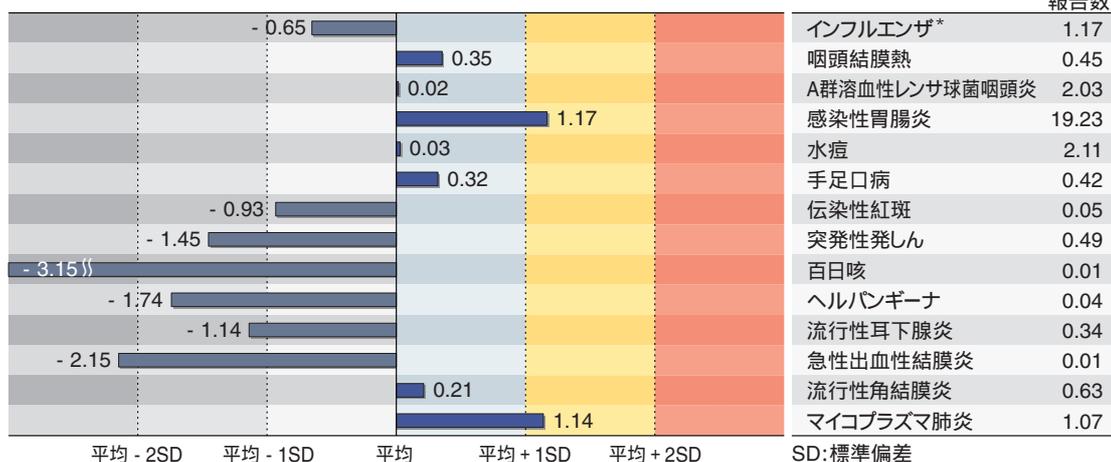
- アメーバ赤痢14例(腸管アメーバ症11例、腸管外アメーバ症3例)
 感染地域: 千葉県2例、埼玉県1例、東京都1例、福井県1例、大阪府1例、広島県1例、国内(都道府県不明)7例
 感染経路: 経口感染4例、性的接触2例(異性間1例、同性間1例)、不明3例
- ウイルス性肝炎5例 B型3例__感染経路: 性的接触2例(異性間1例、異性間・同性間不明1例)、不明1例
 C型2例__感染経路: 性的接触2例(同性間2例)
- 急性脳炎2例 ヒトヘルペスウイルス7型1例__年齢群: 3歳
 単純ヘルペスウイルス1例__年齢群: 80代
- クロイツフェルト・ヤコブ病3例
 孤発性プリオン病古典型3例
- 劇症型溶血性レンサ球菌感染症3例
 年齢群: 60代(1例 . 死亡)、70代(2例 . とともに死亡)
- 後天性免疫不全症候群18例(AIDS 3例、無症候13例、その他2例)
 感染地域: 国内11例、中国1例、ロシア1例、国内・国外不明5例
 感染経路: 性的接触16例(異性間4例、同性間9例、異性間・同性間不明3例)、不明2例
- 梅毒13例(早期顕症I期6例、早期顕症II期3例、晩期顕症1例、無症候3例)
- 麻しん25例(検査診断例22例、臨床診断例3例)
 感染地域: 東京都7例、神奈川県6例、北海道3例、大阪府2例、宮城県1例、千葉県1例、愛知県1例、国内(都道府県不明)4例
 年齢群: 0歳(1例)、1歳(1例)、5~9歳(1例)、15~19歳(2例)、20~24歳(6例)、25~29歳(1例)、30~34歳(4例)、35~39歳(3例)、40代(5例)、50代(1例)
 累積報告数: 2,231例(検査診断例1,666例、臨床診断例565例)
- 麻しん6例〔麻しん(臨床診断例3例)、修飾麻しん(検査診断例3例)〕
 感染地域: 神奈川県2例、千葉県1例、福岡県1例、国内(都道府県不明)2例
 年齢群: 1歳(1例)、20~24歳(3例)、35~39歳(1例)、40代(1例)
 累積報告数: 289例〔麻しん(検査診断例138例、臨床診断例76例)、修飾麻しん(検査診断例75例)〕
 遺伝子型別累積報告数(遺伝子型が同定・報告された症例のみ): 67例
 D4: 6例__感染地域: 東京都2例、千葉県1例、東京都/ベトナム1例、大阪府/英国1例、パキスタン1例
 D8: 45例__感染地域: 愛知県19例、宮崎県7例、千葉県5例、岐阜県3例、山梨県2例、都道府県不明6例、タイ2例、タイ/カンボジア1例
 D9: 9例__感染地域: 岡山県4例、千葉県2例、栃木県1例、東京都1例、フィリピン1例
 H1: 7例__感染地域: 福島県4例、東京都1例、中国1例、台湾1例

(補) 2012年第49週までに診断されたものの報告遅れとして、細菌性赤痢1例〔菌種 : *S. sonnei* (D群)__感染地域 : ネパール〕、E型肝炎1例〔感染地域 : 北海道__感染源 : 不明〕、デング熱1例〔感染地域 : インド〕、レジオネラ症1例〔感染地域 : 埼玉県(温泉)〕、急性脳炎6例〔口
タウイルス1例__年齢群 : 0歳 . ヘルペスウイルス1例__年齢群 : 60代 . 病原体不明4例__年
齢群 : 1歳(1例) 6歳(1例) 10代(1例) 50代(1例)〕、劇症型溶血性レンサ球菌感染症
2例〔30代(1例) 70代(1例 . 死亡)〕、先天性風しん症候群1例〔病型 : その他__感染地域 :
大阪府〕などの報告があった。

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第50週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。(*2009年のパンデミックの影響を受けています。)

インフルエンザ

定点当たり報告数は第43週以降増加が続いている。都道府県別では佐賀県(8.11)、群馬県(6.87)、沖縄県(3.79)、山梨県(3.08)、埼玉県(2.28)が多い。

小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は4,022例と横ばいであった。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約72%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第45週以降増加が続いている。都道府県別では宮崎県(1.19)、福岡県(1.07)、北海道(0.93)が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では富山県(5.59)、鳥取県(4.32)、山口県(4.10)が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い。都道府県別では鹿児島県(33.04)、香川県(33.03)、愛媛県(29.76)、宮崎県(29.69)が多い。

水痘の定点当たり報告数は第43週以降増加が続いている。都道府県別では宮崎県(4.47)、宮城県(4.17)、山形県(3.93)が多い。

手足口病の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では茨城県(1.68)、栃木県(1.43)が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は第47週以降増加が続いている。都道府県別では岩手県(0.28)、愛媛県(0.22)、長野県(0.18)が多い。

百日咳の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では広島県(0.08)、群馬県(0.07)、千葉県(0.05)が多い。

ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第35週以降減少が続いている。都道府県別では愛媛県(0.19)、山口県(0.17)、宮城県(0.14)が多い。

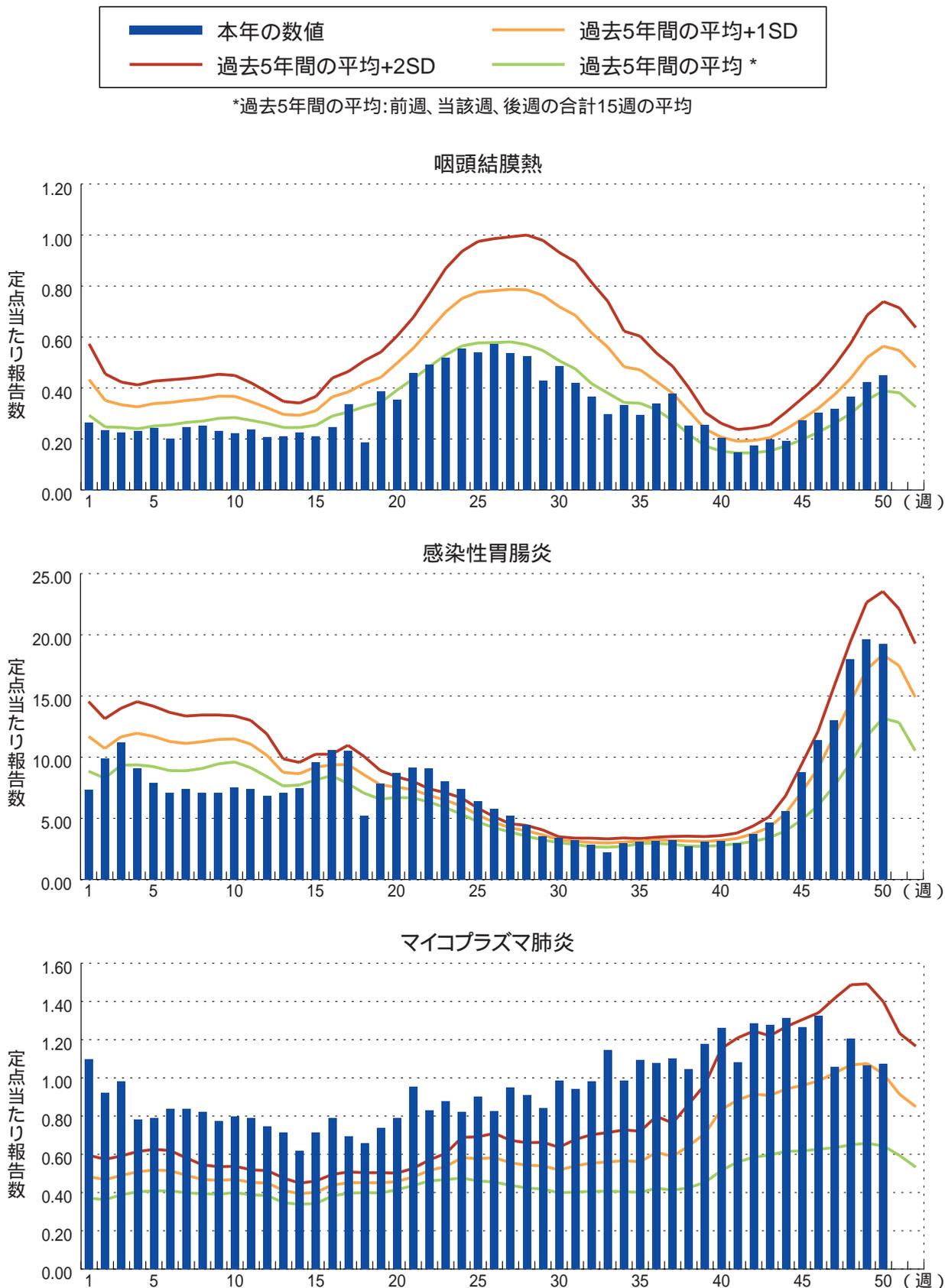
流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では山形県(1.67)、岩手県(1.60)、大分県(1.17)が多い。

基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では青森県(6.67)、福島県(4.00)、宮城県(3.08)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2012年第50週)

青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。



11月コメント

性感染症について(12月10日集計分)性感染症定点数 960

(産婦人科・産科・婦人科: 464、泌尿器科: 402、皮膚科: 82、性病科: 12)

月別推移

2012年11月の月別定点当たり患者報告数は、性器クラミジア感染症が2.04(男0.92、女1.12)、性器ヘルペスウイルス感染症が0.73(男0.29、女0.44)、尖圭コンジローマが0.49(男0.27、女0.22)、淋菌感染症が0.77(男0.60、女0.17)であった。対象4疾患の中では、男性では性器クラミジア感染症、次いで淋菌感染症が多く、女性では性器クラミジア感染症、次いで性器ヘルペスウイルス感染症が多かった(図1)。

前月に比べると、男性では、4疾患すべてで減少した。女性では、性器クラミジア感染症で減少、性器ヘルペスウイルス感染症で横ばい、尖圭コンジローマで減少、淋菌感染症で減少した(30～33ページ「グラフ総覧」参照)。過去5年間の同時期と比較すると、男性では、性器クラミジア感染症と淋菌感染症がやや少なかった。女性では、尖圭コンジローマがやや多かった(図2)。

図1. 各性感染症が総報告数に占める割合(11月)

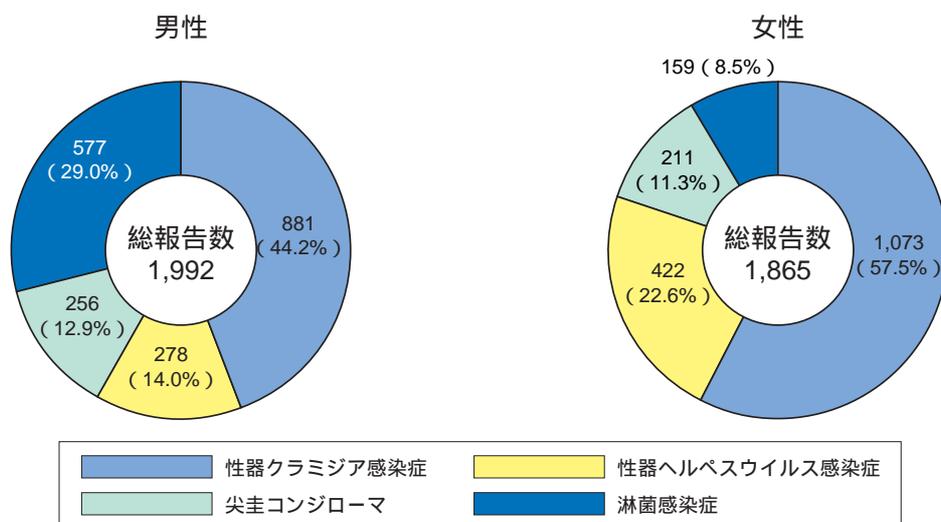


図2. 性感染症の定点当たり報告数の過去5年間の同時期との比較(11月)



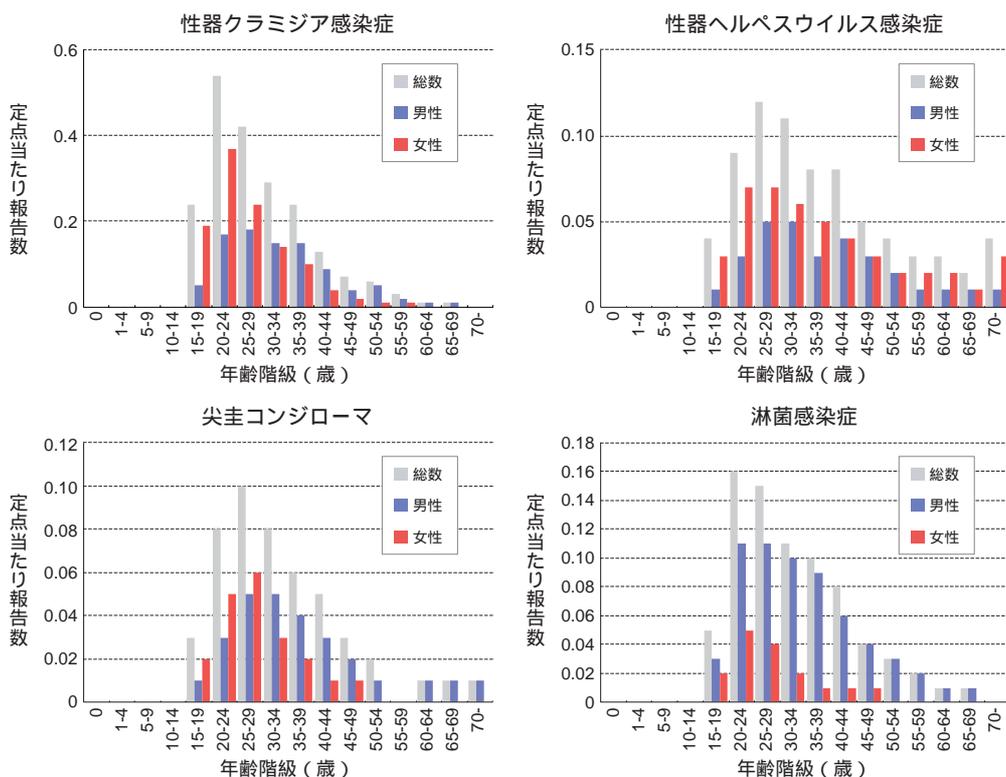
当該月と過去5年間の平均(過去5年間の前月、当該月、後月の合計15月の平均)との差をグラフの上に表現した。

男女別・年齢群別

年齢群別(0歳、1~4歳、5~69歳は5歳毎、および70歳以上)でみた定点当たり報告数のピークは、男性では、性器クラミジア感染症は25~29歳の年齢群、性器ヘルペスウイルス感染症は25~34歳の2つの年齢群、尖圭コンジローマは25~34歳の2つの年齢群、淋菌感染症は20~29歳の2つの年齢群であった。女性では、性器クラミジア感染症は20~24歳の年齢群、性器ヘルペスウイルス感染症は20~29歳の2つの年齢群、尖圭コンジローマは25~29歳の年齢群、淋菌感染症は20~24歳の年齢群であった(図3)。男女ともに4疾患すべてで15~19歳の年齢群の報告があり、男性の淋菌感染症、女性の性器クラミジア感染症と性器ヘルペスウイルス感染症で10~14歳の年齢群の報告があった。また、性器クラミジア感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症の3疾患の報告は、男性では60代以上は僅かであり、女性では50代以上は僅かである。しかし、性器ヘルペスウイルス感染症は男女ともに、50代以降の報告も少なくない。この年齢層は再発例が含まれている可能性が以前から指摘されており、2006年4月の届出基準改正により、抗体のみ陽性のものの除外に加えて「明らかな再発例は除外する」ことが明示された。しかし、年齢群分布においての明らかな変化は見られておらず、この基準の周知徹底とともに、遵守されているかの検討なども必要と考える。

年齢群毎にみた定点当たり報告数の男女の比較では、性器クラミジア感染症では15~29歳の3つの年齢群、性器ヘルペスウイルス感染症では15~39歳、55~64歳、70歳以上の8つの年齢群、尖圭コンジローマでは15~29歳の3つの年齢群という比較的低い年齢層を中心に女性が男性より多く、他の年齢群は同値あるいは男性が多かった。淋菌感染症ではすべての年齢群で男性が女性より多かった。ただし、性感染症定点は泌尿器科系、婦人科系および皮膚科系などの診療科から構成されており、男女の比較については各地域におけるそれらの比率等の影響を受ける可能性がある。

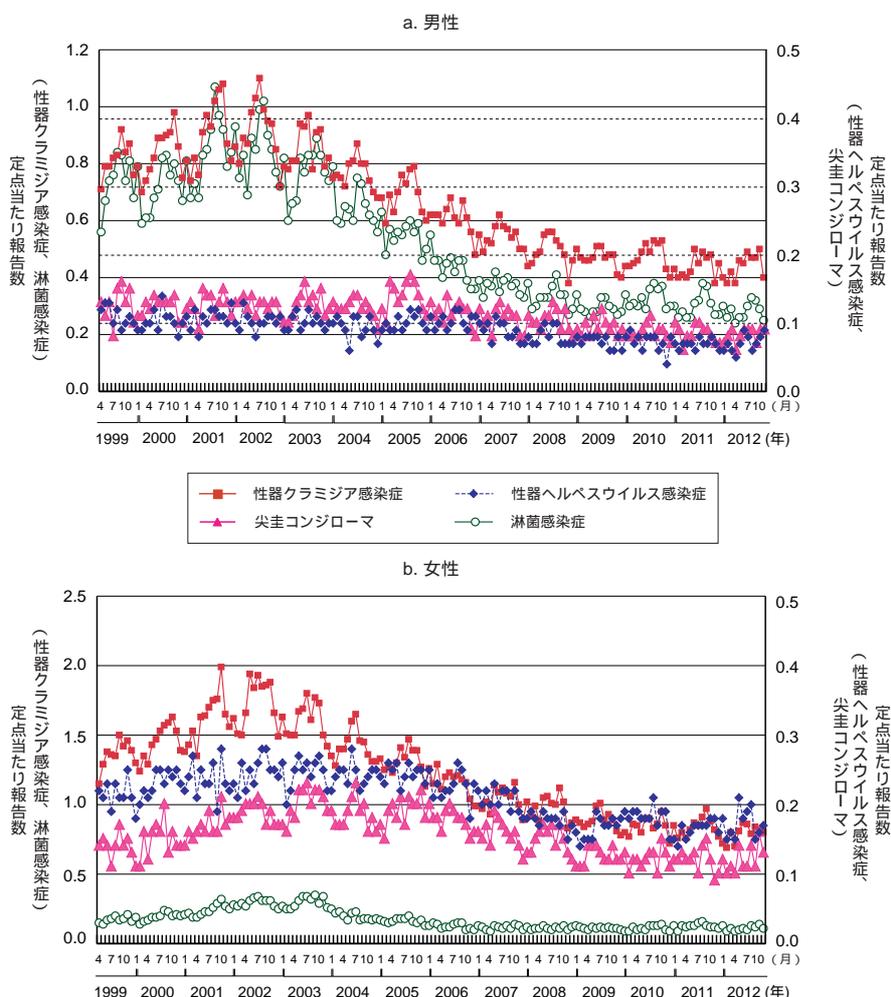
図3. 性感染症の性別・年齢群分布(11月)



若年層での推移

感染症法が施行された1999年4月以降について、若年層(15 ~ 29歳)における各疾患の定点当たり報告数を男女別・月別に図4に示した。性器クラミジア感染症は男性では2003年以降減少傾向がみられた後、2010年はほぼ横ばいで推移したが、2011年以降は再び減少している。女性では2003年以降減少傾向がみられた後、2011年はほぼ横ばいであったが、2012年は再び減少している。性器ヘルペスウイルス感染症は男性では2007年以降減少傾向がみられた後、2010年は横ばいで、2011年に再び減少したが、2012年は横ばいである。女性では2006年以降減少傾向がみられた後2010年にやや増加したが、2011年は減少し、2012年は増加している。尖圭コンジローマは男性では2006年以降減少傾向がみられている。女性では2006年以降減少傾向がみられた後、2010年以降はほぼ横ばいで推移している。淋菌感染症は男性では2003年以降減少傾向がみられた後2010年にやや増加したが、2011年以降は再び減少している。女性では2004年以降減少傾向がみられた後2008年以降はほぼ横ばいで推移していたが、2011年は増加し、2012年は再び減少している。前月との比較では、男性では性器クラミジア感染症で減少、性器ヘルペスウイルス感染症で増加、尖圭コンジローマで同値、淋菌感染症で減少であった。女性では性器クラミジア感染症で減少、性器ヘルペスウイルス感染症で増加、尖圭コンジローマで減少、淋菌感染症で減少であった。

図4. 若年層における性感染症の年別・月別推移 (15 ~ 29歳、1999年4月 ~ 2012年11月)



薬剤耐性菌感染症について(12月10日集計分)

2012年11月の基幹定点総数 : 467

定点当たり報告数

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

3.79(前月: 3.85、前年同月: 4.15)

定点当たり報告数は、例年年間を通じてほぼ一定である。11月は前月より減少し、過去10年間の同月との比較では下位に属した。

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

0.72(前月: 0.55、前年同月: 0.89)

定点当たり報告数は、例年春から初夏にかけて(4～6月)と冬(11、12月)に多く、夏(7～9月)に少なく推移していたが、2012年は5～6月の報告数増加が認められていない。11月は前月より増加し、過去10年間の同月との比較では最も少なかった。

薬剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

0.08(前月: 0.08、前年同月: 0.07)

定点当たり報告数は、例年後半が前半に比して多い傾向がある。11月は前月より増加し、過去10年間の同月との比較では下位に属した。

薬剤耐性アシネトバクター(MDRA)感染症

0.00(前月: 0.00、前年同月: 0.01)

11月の報告数は1例であった。2011年2月の報告開始であるため、傾向の分析や過去との比較は未だ困難である。

年齢階級別

MRSA感染症...高齢者に多く、70歳以上が全体の65%を占めている(図1)。

PRSP感染症...小児と高齢者に多い。5歳未満が全体の42%を占める一方、70歳以上が全体の33%を占めている(図2)。

MDRP感染症...高齢者に多く、70歳以上が全体の79%を占めている(図3)。

MDRA感染症...70歳以上で1例報告されている(図4)。

性別(女性を1として算出した男女比)

MRSA感染症...男 : 女 = 1.6 : 1

PRSP感染症...男 : 女 = 1.2 : 1

MDRP感染症...男 : 女 = 2 : 1

MDRA感染症...男 : 女 = 1 : 0

都道府県別

MRSA感染症...定点当たり報告数は滋賀県(9.14)、沖縄県(8.14)、新潟県(8.00)が多い。

PRSP感染症...定点当たり報告数は奈良県(3.50)、福井県(2.83)、千葉県(2.22)が多い。

MDRP感染症...報告総数が39例にとどまるため、都道府県別定点当たり報告数の評価は困難である。

MDRA感染症...報告総数が1例のみであるため、都道府県別定点当たり報告数の評価は困難である。

薬剤耐性菌感染症について(11月)

図1. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症



図2. ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

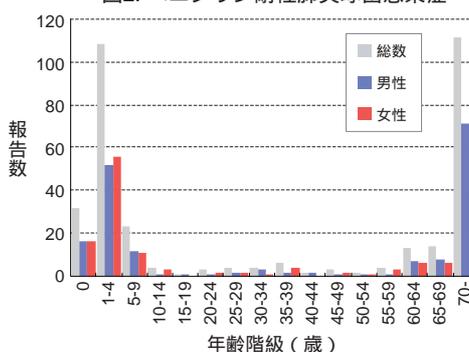


図3. 薬剤耐性緑膿菌感染症

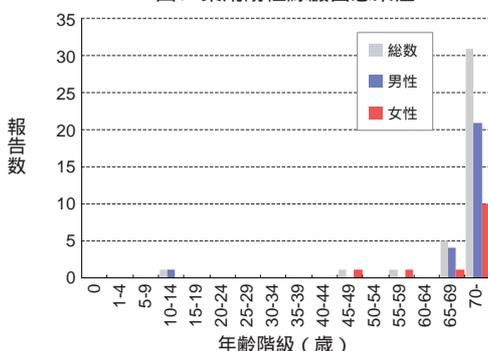
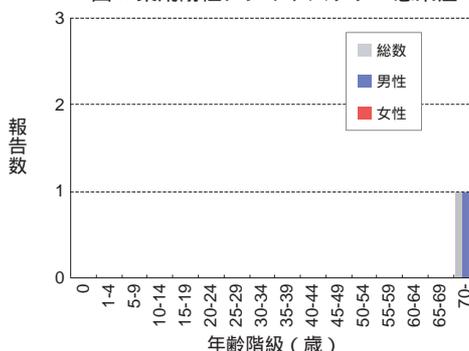


図4. 薬剤耐性アシネトバクター感染症





注目すべき感染症

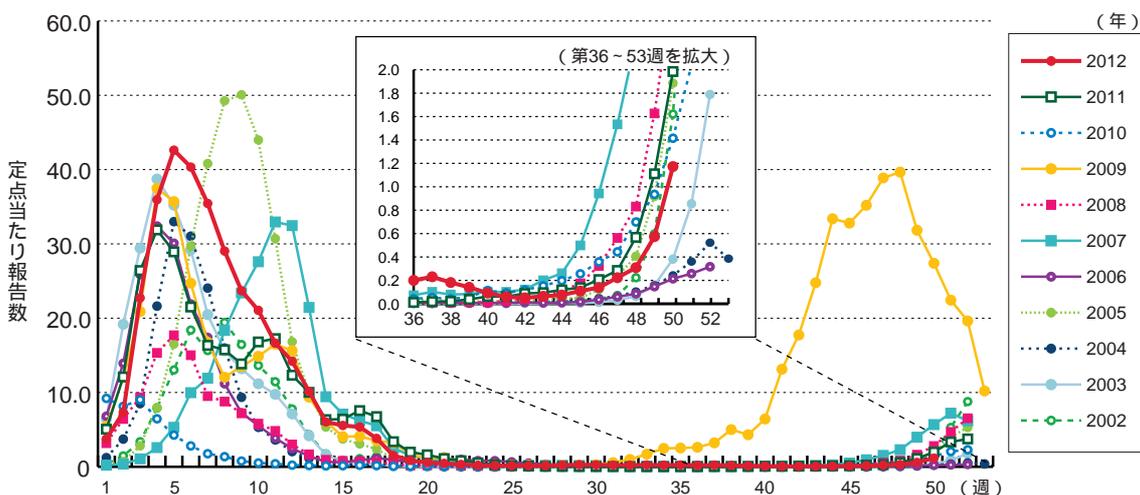
インフルエンザ

インフルエンザ(Influenza)は、インフルエンザウイルスを病原体とする急性の呼吸器感染症で、毎年世界中で流行がみられている。典型的な発症例では1～4日間の潜伏期間を経て、突然に発熱(38 以上の高熱) 頭痛、全身倦怠感、筋肉痛・関節痛などが出現し、鼻水・咳などの呼吸器症状がこれに続く。通常は1週間前後の経過で軽快するが、いわゆる「かぜ」と比べて全身症状が強いのが特徴である。主な感染経路はくしゃみ、咳、会話等で口から発する飛沫による飛沫感染であり、他に接触感染もあるといわれている(CDCホームページ : <http://www.cdc.gov/flu/professionals/infectioncontrol/healthcaresettings.htm>)。

インフルエンザを予防する手段としては、まずはワクチンの接種があげられる。また、感染対策としては、飛沫感染対策としての咳エチケット、接触感染対策としての手洗い等の手指衛生が重要である。インフルエンザでは、たとえ感染者であっても、全く症状のない不顕性感染例や、感冒様症状のみでインフルエンザウイルスに感染していることを本人も周囲も気が付かない軽症例も少なくないため、特にヒト - ヒト間の距離が短く、濃厚な接触機会の多い学校、幼稚園、保育園等の小児の集団生活施設においては可能である場合は職員も含めて全員が咳エチケット、手指衛生を実行するべきである(厚生労働省インフルエンザQ&A : <http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou01/qa.html>)。

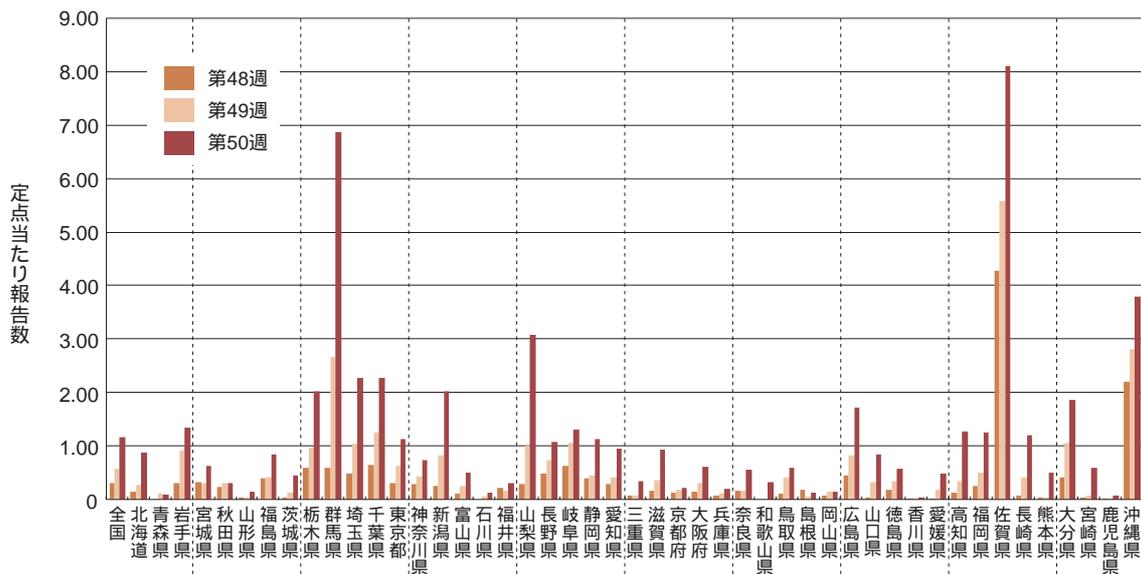
感染症発生動向調査では、全国約5,000カ所(小児科定点約3,000、内科定点約2,000)のインフルエンザ定点からの報告に基づいてインフルエンザの発生動向を分析している。今シーズン(2012年第36週 ~)のインフルエンザの定点当たり報告数は、2012年第43週以降増加が続いており、第50週の定点当たり報告数は1.17(報告数5,789)となり、全国的な流行開始の指標である1.00を初めて上回った(図1)。都道府県別では佐賀県(8.11)、群馬県(6.87)、沖縄県(3.79)

図1. インフルエンザの年別・週別発生状況(2002 ~ 2012年第50週)



山梨県(3.08)、埼玉県(2.28)、千葉県(2.27)、栃木県(2.03)、新潟県(2.03)の順となっており、青森県、秋田県、岡山県を除く44都道府県で増加が認められた(図2)。

図2. インフルエンザの都道府県別定点当たり報告数の推移(2012年第48 ~ 50週)



2012年第36 ~ 50週に国内では209検体のインフルエンザウイルスの検出が報告されており、AH1pdm09が15件(7.2%)、AH3亜型(A香港型)172件(82.3%)、B型22件(10.5%)とこれまでのところAH3亜型が大半を占めている。

12月中旬に定点当たり報告数が1.00を超えた場合、その後冬期休暇を経て翌年の1月の中旬以降にインフルエンザの本格的な流行が到来するシーズンが多い。今後ともインフルエンザの発生動向には注意深い観察が必要である。



病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr.html>)からの引用です。

国立感染症研究所・感染症情報センターには各都道府県市の地方衛生研究所(地研)から「病原体個票」と「集団発生病原体票」が報告されています。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれています。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

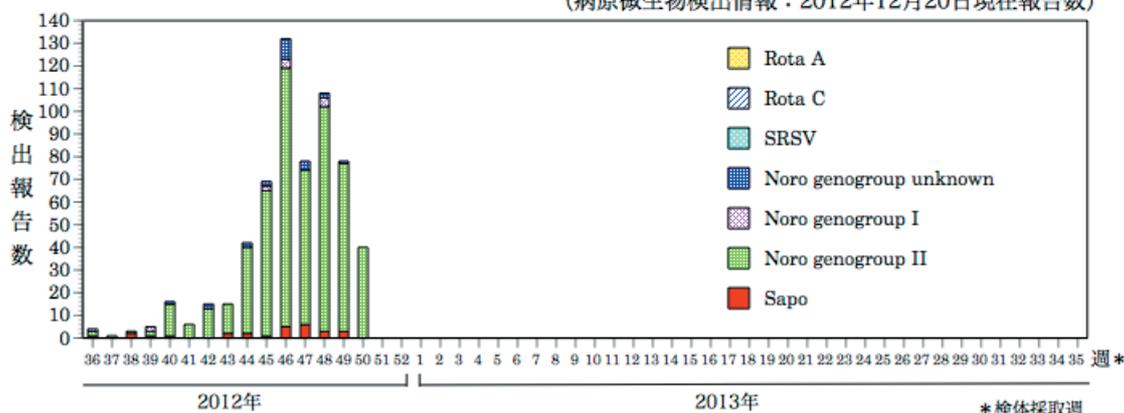
(2012年12月20日現在報告分)

感染性胃腸炎関連ウイルス 2012/13シーズン

2012/13シーズン当初からノロウイルスの検出報告が続いており、2012年第44週(10/29-11/4)以降増加している。

週別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告数、2012/13シーズン

(病原微生物検出情報：2012年12月20日現在報告数)



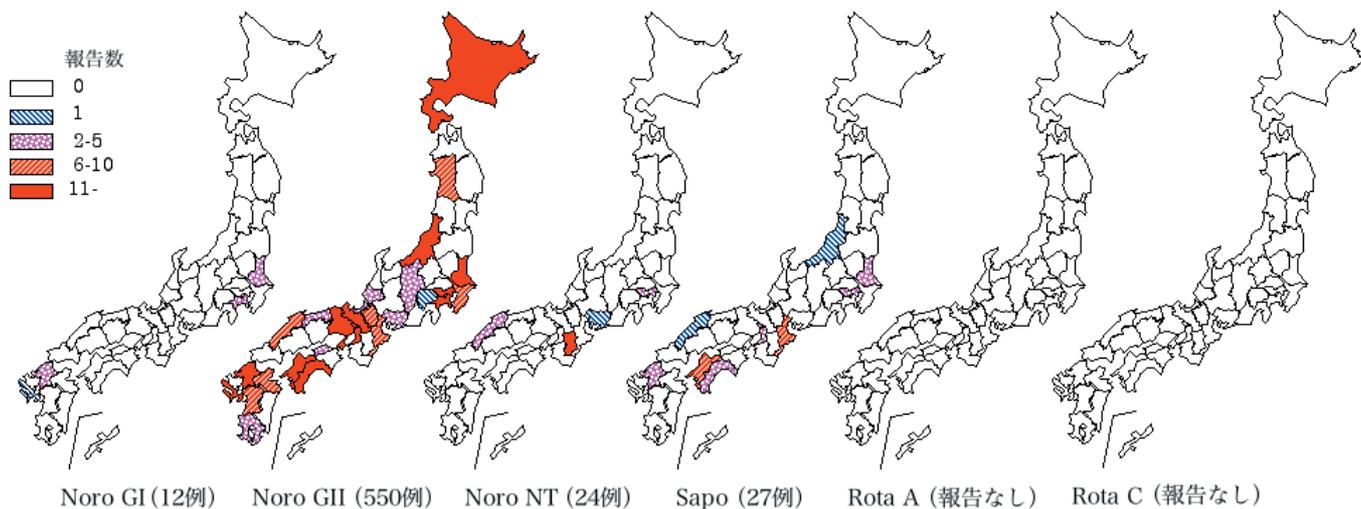
(データは現在週および過去の週に遡って追加が見込まれる)
各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

病原体個票では2012年第36週(9/3-9) ~ 第50週(12/10-16) 検体採取週)までにノロウイルス genogroup(G)IIが26都道府県から550件(うち、GII/4 116件、GII/6 6件、GII/13 5件、GII/2、GII/3、GII/7 各1件)、ノロウイルスGIが4県から12件(うち、GI/3 2件)、ノロウイルスgenogroup 不明が4都県から24件、サポウイルスが9都府県から27件(うち、GI 9件、GII 2件)報告されている。この他に、アストロウイルスが4県から6件(うち、8型2件)報告されている。

都道府県別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告状況、2012/13シーズン
(病原微生物検出情報：2012年12月20日現在報告数)



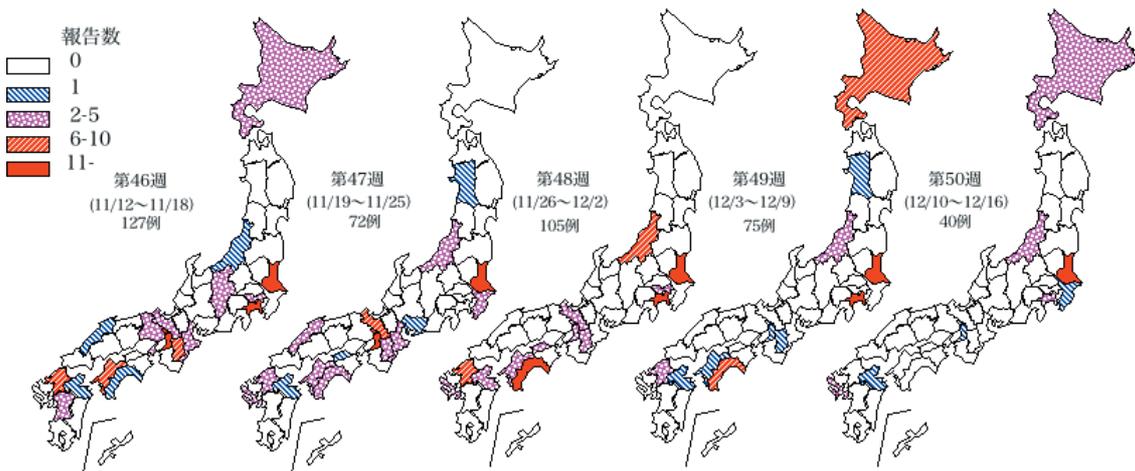
* 各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した



2012年第46週(11/12-18)～第50週(12/10-16)の5週間では、ノロウイルスが22都道府県から419件(茨城県117件、神奈川県77件、大阪府44件、福岡県25件、高知県24件、新潟県21件、京都府、愛媛県各16件、北海道、奈良県各14件など)、サポウイルスが8都府県から17件(茨城県、三重県、愛媛県、高知県各3件、東京都2件、新潟県、大阪府、福岡県各1件)、アストロウイルスが2県から3件(新潟県2件、福岡県1件)報告されている。

週別都道府県別ノロウイルス検出報告状況、2012年第46週～第50週

(病原微生物検出情報：2012年12月20日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した



集団発生病原体票による報告では2012年第36週(9/3-9)～第50週(12/10-16)発生週)に、15道府県の飲食店、宴会場、幼稚園、小学校などにおける食中毒や有症苦情、保育所、小学校、中学校、高校、老人施設、福祉・養護施設、病院、ホテルなどにおける感染性胃腸炎の集団発生93事例からノロウイルスが検出されている。このうち、71事例はノロウイルスGII(うち、19事例はGII/4、1事例はGII/4+GII/6、1事例はGII/2、1事例はGII/5)、3事例はノロウイルスGI(うち、1事例はGI/3、1事例はGI/6)と遺伝子群別(および型別)されている。

ノロウイルス検出速報は <http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr-noro.html> を参照ください。



海外感染症情報

*関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ(<http://www.forth.go.jp/>)をご覧ください。

スーダンで黄熱の患者が発生しています(更新9)

2012年12月11日 WHO(EMRO)

12月11日付で世界保健機関(WHO)東地中海事務所(EMRO)から公表された情報によりますと、黄熱の患者が発生している地域は、中央ダルフル、南ダルフル、西ダルフル、北ダルフル、東ダルフルの34地域に広がっています。12月9日時点で、黄熱の疑い患者数は788人となり、このうち166人が死亡しています(致死率は21.1%です)。黄熱に対する緊急集団予防接種キャンペーンの第1段階は、12月7日に終了しました。現在、独立した監視チームによって、予防接種率が評価されており、第1段階の結果の取りまとめが進められています。いくつかの機動チームからの報告を待っている状況ですが、地域ごとの予防接種率は、北ダルフルが97%、南ダルフルが97%、西ダルフルが94%でした。

12月9日には、12月15日から開始される予定の予防接種キャンペーンの第2段階で使用する130万回接種分の黄熱ワクチンがハルツームで受け取られました。スーダンの保健相は、ハルツームで、スウェーデン政府の支援によって集められた約130万回接種分の黄熱ワクチンを受け取りました。予防接種キャンペーンの第2段階では、5地域の住民約120万人に接種することを目標としています。

連邦保健省と州の保健省の調査チームは、北ダルフルの西部の伝統的な炭鉱地として知られるジェベル・アミール(Jebel A'amir)での任務を終えました。このチームは、予防接種キャンペーンの結果、高い予防接種率(92%)を報告しています。しかし、この地域の環境保健について、速やかな介入が必要とも報告しています。また、チームは、黄熱の症状が現れた人の血液検体を採取し、ハルツームにある中央公衆衛生研究所に搬送しました。

コンゴ共和国で黄熱の患者が発生しました

2012年12月12日 WHO(GAR)

12月12日付で世界保健機関(WHO)から公表された情報によりますと、コンゴ共和国保健省は、西キュヴェト地方のエウォで、黄熱に対する緊急集団予防接種キャンペーンを計画しており、来週開始される予定です。

緊急予防接種キャンペーンは、エウォのムバマ地区、エウォ地区、オコヨ地区の3地区の約3万5千人を対象としています。

この緊急予防接種キャンペーンは、今年10月に黄熱ウイルスに感染した患者が確認されたことにより実施されます。この患者は、国の黄熱のサーベイランス計画によって確認されました。

確定診断のための検査は、キンシャサ国立生物医学研究所で実施されました。また、WHOの黄熱に関するレファレンス研究施設として指定されている、セネガルのダカールにあるパスツール研究所で再確認されました。

この予防接種キャンペーンは、黄熱ワクチンの提供に関する国際調整グループ(YF-ICG)、GAVIアライアンス、欧州委員会人道支援・市民保護局(ECHO)によって支援されています。

エジプトとインドネシアで鳥インフルエンザの患者が発生しました

2012年12月17日 WHO(GAR)

2012年12月17日に公表されたWHOの情報によりますと、11月5日から12月17日の間に、新たに鳥インフルエンザA(H5N1)患者2人がエジプトとインドネシアから報告されました。

エジプトの患者は、ディムヤート県の2歳の女兒で、12月3日に発症し、病院でオセルタミビル処方を受けました。裏庭で飼っている家きん(鶏とアヒル)への接触があったことが分かっています。

インドネシアの患者は、ウエストジャワ州の4歳の男児で、11月30日に発症し、12月5日に入院しましたが、12月6日に死亡しました。近隣の家きん(アヒル)への接触があったことが分かっています。

インフルエンザ - 更新175

2012年12月21日 WHO

【要約】

- ・北半球の温帯地域の多くの国、特に北米では、インフルエンザウイルスの検出数が増加していると報告しています。
- ・ヨーロッパでは、インフルエンザの活動性は、依然として低く、インフルエンザA型ウイルスとインフルエンザB型ウイルスがともに伝播しています。しかし、多くの国で、インフルエンザ様疾患(ILI)の報告は、これまでの週に比べて増加したと報告されています。
- ・アフリカ北部と地中海東部では、インフルエンザの活動性は低いですが、増加しています。また、東アジアでは散発的に検出されています。
- ・中米、カリブ海、南米の熱帯地域のインフルエンザは減少し続けており、主にインフルエンザA(H3N2)が低い水準で伝播しており、若干インフルエンザB型ウイルスもみられます。キューバとペルーは例外で、インフルエンザA(H1N1)pdm09が優勢でした。
- ・サハラ以南のアフリカでは、インフルエンザの活動性は低い水準に減少しており、主にインフルエンザB型が伝播していますが、ガーナではインフルエンザA(H1N1)pdm09が報告されました。
- ・東南アジアのほとんどの国では、インフルエンザは減少していますが、スリランカとベトナムは例外です。
- ・南半球の温帯地域では、インフルエンザの活動性はシーズンオフの水準です。

【北半球の温帯地域】

北半球の温帯地域の多くの国では、インフルエンザの検出数が増加し続けており、ILIの割合や検査された検体のインフルエンザ陽性率も増加していると報告されています。特に北米で増加しました。

・北米

北米では、インフルエンザの活動性が過去数週間から急激に増加し続けており、カナダと米国のインフルエンザの伝播が広範囲であると報告しています。

カナダでは、最近の報告週で、ILIの受診率は2.9%から4%に増加しました。受診率が最も高

かったのは、0歳から5歳の小児でした。また、インフルエンザウイルスが陽性となった検体の割合も、前週の11.7%から17.8%に増加しました。インフルエンザの活動性が広範囲であると報告された地域はオンタリオ州のみです。インフルエンザの集団発生は、先週は8件でしたが、22件発生しました(12件は長期療養施設、5件は学校、5件はその他の施設)。先週、検査で確定診断されたインフルエンザに関連した入院患者は112人報告されています(アルバータ州で12人、オンタリオ州で100人)。このうち、インフルエンザB型が3人で、インフルエンザA型が109人でした。インフルエンザA型の109人のうち、46%(109人中50人)がH3亜型で、残りは亜型が不明です。インフルエンザに関連した入院患者の約半数(49.5%、111人中55人)が65歳以上で、22.5%(111人中25人)が45歳から64歳の成人でした。オンタリオ州では、9人の死亡者が報告されており、すべてインフルエンザA型の患者でした。死亡者は、1歳から4歳までの小児で亜型不明が1人、20歳から44歳までの成人で亜型不明が1人、65歳以上の高齢者が7人(3人はH3亜型、4人は亜型不明)でした。

カナダでは、これまでに最も多く検出されているインフルエンザウイルスはインフルエンザA(H3N2)であり、インフルエンザA(H1N1)pdm09やインフルエンザB型はほとんど検出されていません。先週、インフルエンザが陽性となった816検体のうち、96%がインフルエンザA型であり、4%がインフルエンザB型でした。亜型の情報が得られた378検体のインフルエンザA型のうち、96%がインフルエンザA(H3N2)で、4%がインフルエンザA(H1N1)pdm09でした。シーズン当初から、国立微生物学研究所で71株のインフルエンザウイルスの抗原解析が行われました。インフルエンザA(H3N2)の51株は、すべて季節性の3価ワクチンに含まれるA/Victoria/361/2011に類似しており、インフルエンザA(H1N1)pdm09の10株は、すべて季節性の3価ワクチンに含まれるA/California/7/2009に類似していました。インフルエンザB型ウイルスのうち、7株はワクチン株のB/Wisconsin/01/2010(山形系統)に類似しており、3株はB/Brisbane/60/2008(ビクトリア系統で、2011年から2012年の季節性インフルエンザワクチンに含まれていた株)に類似していました。ノイラミニダーゼ阻害薬のオセルタミビルまたはザナミビルに対する抵抗性が認められた検体はありませんでした(オセルタミビルに対する抵抗性は70検体で検査、ザナミビルに対する抵抗性は69検体で検査)。

米国では、例年に比べて早く、インフルエンザの活動性が過去数週間から急激に増加し続けています。ILIの受診率は2.2%から、最近の報告週では2.8%に増加し、インフルエンザが陽性となった検体の割合も15.2%から28.3%に増加しました。地域別にみると、インフルエンザの活動性が高くなる地域は東部で、10地域のうち7地域でILIの受診率が上昇したと報告されており、中西部の1地域では、検査された検体の47%でインフルエンザが陽性であったと報告されました。肺炎やインフルエンザ(P&I)による死亡の割合は季節性の閾値を下回っていますが、インフルエンザB型ウイルスに関連した小児の死亡が1人報告されています。

米国では、インフルエンザ陽性検体のうち大部分がインフルエンザA(H3N2)ですが、カナダに比べてインフルエンザB型の検出割合は高くなっています。先週、インフルエンザが陽性となった2,172検体のうち、76%がインフルエンザA型で、24%がインフルエンザB型でした(カナダでは、96%がインフルエンザA型で、4%がインフルエンザB型)。亜型の情報が得られたインフルエンザA型ウイルスのうち、98%がインフルエンザA(H3N2)でした。10月以降、米国疾病予防管理センター(CDC)は、287株のインフルエンザウイルスの抗原解析を行いました。インフルエンザA(H1N1)pdm09の10株は、いずれも、A/California/7/2009-likeに類似しており、インフルエンザA(H3N2)の182株のうち99%は、A/Victoria/361/2011-likeでした。解析された95株のインフルエンザB型ウイルスのうち、66%(95株中63株)は今シーズンに使用されている3価の季節性インフ

ルエンザワクチンに含まれるB/Wisconsin/1/2010-like(山形系統)であり、34%(95株中32株)はビクトリア系統でした。10月以降に検査されたインフルエンザA(H3N2)の257株、インフルエンザA(H1N1)pdm09の118株、インフルエンザB型ウイルスの17株では、ノイラミニダーゼ阻害薬に対する抵抗性は認められませんでした。

11月下旬にミネソタ州でインフルエンザA(H3N2)に感染した者が1人報告されました。この患者は、最近、豚への接触歴があったと報告されました。今年7月以降、11州から合計312人の感染者が報告されています。インフルエンザA(H3N2)に関するさらに詳しい情報は、CDCのホームページに掲載されています。

メキシコでは、インフルエンザが検査された検体(140検体)の陽性率は依然として高く(25%)、過去数週間と同様です。最近の報告週で、最も検出数が多いのはインフルエンザB型であり、インフルエンザA(H3N2)が続きます。

・ヨーロッパ

ヨーロッパのインフルエンザの活動性は、第49週(12月2日から8日)では、依然として低い水準ですが、様々な地域で、インフルエンザウイルスの検出が増加したと報告している国が増えています。

ILIの定点医療機関で検出された954検体のうち、8.5%(954検体中81検体)がインフルエンザ陽性であり、前週の2%から増加して、3週連続で増加しました。北米とは対照的に、インフルエンザの検出数は依然として少ないものの、インフルエンザB型がインフルエンザA型より若干多く検出されています。48%(81検体中39検体)がA型ウイルスで、52%(81検体中42検体)がB型ウイルスでした。亜型が解析されたA型ウイルスのうち、32%(34検体中11検体)はインフルエンザA(H1N1)pdm09で、68%(34検体中23検体)はインフルエンザA(H3N2)でした。

欧州連合(EU)と欧州経済領域(EEA)の国々では、インフルエンザウイルスが陽性となった臨床検体の割合が13.3%で、2週連続で増加しており、大部分の国では、先週、地域的または散発的な拡大と報告されています。しかし、全体的にみると、強さは依然として弱いです。

定点医療機関の重症急性呼吸器感染症(SARI)による入院率は低く、変化はありませんでした。ロシアで、0歳から4歳の小児3人(いずれもインフルエンザA(H3N2))の入院が報告されたのみです。

第49週にEU及びEEAの国では、検査で確定診断されたインフルエンザB型ウイルス感染による入院例が1人報告されました。検査で確定診断されたインフルエンザによる入院患者は、第40週以降、フランス、アイルランド、スロバキア、スペイン、スウェーデンから、合計8人が報告されています。2人はインフルエンザB型が検出されており、残りの6人からはインフルエンザA型が検出されています。インフルエンザA型が検出された患者のうち、2人はA(H1)pdm09、2人はA(H3)、2人は亜型不明でした。

9月下旬以降、5か国(デンマーク、英国、ドイツ、ポルトガル、ルーマニア)で43株のインフルエンザウイルスの抗原解析が行われ、1株がインフルエンザA(H1N1)pdm09で、A/California/7/2009(H1N1)-like(現在使用されている3価の季節性ワクチンに含まれる)に抗原的に類似していました。28株はインフルエンザA(H3N2)で、A/Victoria/361/2011-like(ワクチン株)に抗原的に類似していました。また、1株は、B/Estonia/55669/2011-like(山形系統)、7株がB/Wisconsin/1/2010-like(山形系統、ワクチン株)、6株がB/Brisbane/60/2008-like(ビクトリア系統)に抗原的に類似していました。この時期に、25株のインフルエンザA(H1N1)pdm09、22株のインフルエンザA(H3N2)、7株のインフルエンザB型ウイルスが検査されましたが、いずれも、ノイラミニダーゼ阻

害薬であるオセルタミビルとザナミビルに対する抵抗性は認められませんでした。

・ アフリカ北部と地中海東部

北アフリカと地中海東部では、インフルエンザの活動性がいくらか増加していると報告されていますが、全体的な活動性は依然として低い水準です。アルジェリアとヨルダンではインフルエンザB型ウイルスが多少伝播していると報告されています。バーレーンでは、インフルエンザA(H1N1) pdm09が検出され続けており、インフルエンザA(H3N2)も若干検出されていると報告されています。オマーンとカタールでは、3種類の亜型がいずれも検出されていると報告されています。イランでは、インフルエンザA(H1N1) pdm09とインフルエンザB型が報告されています。パキスタンでは、インフルエンザA(H3N2)が低い水準で報告されています。

・ アジアの温帯地域

アジアの温帯地域全体では、インフルエンザの活動性は、依然として低い水準が続いています。中国北部では、ILIで定点医療機関を受診した外来患者の割合は、先週は3.1%でしたが、今週は3.2%であり、ほぼ変わりませんでした。また、インフルエンザが陽性になった呼吸器検体の割合は、先週は10.5%でしたが、今週は10.3%でした。しかし、この割合は、ウイルスの検出数が増加したことによって、全体的にみると過去4週間で増加しました。インフルエンザが検出された検体のうち、94%(97検体中91検体)がインフルエンザA型で、6%がインフルエンザB型でした。亜型が解析されたインフルエンザA型のうち、83%がインフルエンザA(H3N2)で、17%がインフルエンザA(H1N1) pdm09でした。モンゴルでは、主にインフルエンザA(H3N2)が検出されていますが、3週連続で検出数が減少しているにもかかわらず、ILIの受診率は増加し続けています。最近のILIのほとんどは、RSウイルス、ライノウイルス、ヒトコロナウイルスなどの他の呼吸器感染症を起こすウイルスに関連していました。韓国と日本のインフルエンザの活動性は、依然として低い状態が続いており、季節性の閾値の水準です。

【熱帯地域】

・ アメリカ大陸の熱帯地域

カリブ海では、インフルエンザの検出は、夏の終わりにピークに達した後、低い水準に減少しました。最も広範囲に検出されたウイルスは、インフルエンザA(H3N2)とインフルエンザB型ですが、キューバは例外で、インフルエンザA(H1N1) pdm09が多く検出されていると報告されています。

中米では、インフルエンザの活動性は、過去数週間、減少しました。しかし、ニカラグアでは、主にインフルエンザB型が依然として検出されており、ホンジュラスでは、主にインフルエンザA(H3N2)が依然として検出されています。

南米の熱帯地域では、インフルエンザの活動性は減少し続けており、ほとんどの国では、ウイルス検出数も少数であると報告されています。しかし、ボリビアの熱帯地域では、インフルエンザが陽性となる割合は、10月上旬には3%でしたが、過去数週間に60%に増加しており、主にインフルエンザA(H3N2)が増加しました。この地域では、インフルエンザA(H3N2)とインフルエンザB型が最も広範囲に検出されていると報告されていますが、ペルーは例外で、インフルエンザA(H1N1) pdm09も報告されています。

・サハラ以南のアフリカ

サハラ以南のアフリカのほとんどの国では、インフルエンザの検出は減少しています。ガーナでは、比較的高い伝播が継続していると報告されており、ほとんどすべてがインフルエンザA(H1N1)pdm09です。一方、カメルーンでは、10月にピークに達した後、伝播は減少しています。カメルーンでは、流行期に伝播したインフルエンザは、ほとんどすべてがインフルエンザA(H3N2)でしたが、11月の後半3週間では、インフルエンザB型が最も多く検出されました。アフリカの東部では、ザンビアとマダガスカルで、主にインフルエンザB型が検出されていると報告されています。

・アジアの熱帯地域

東南アジアのほとんどの国では、インフルエンザの伝播は減少し続けており、非常に低い状態が続いていますが、スリランカとベトナムは例外です。

インドは、主にインフルエンザA(H1N1)pdm09が伝播し、9月中旬にピークに達した後、インフルエンザが陽性となる検体も減少していると報告されています。スリランカでは、依然として、インフルエンザの3種類の亜型すべてが伝播していると報告されていますが、カンボジアとタイでは、インフルエンザA(H3N2)とインフルエンザB型が低い水準で検出されています。ベトナムでは、先週と同様ですが、近隣諸国とは対照的に、インフルエンザB型が伝播し、インフルエンザA(H3N2)は非常に少数であり、現在、インフルエンザの伝播のピークに達しているようです。

シンガポール、香港を含む中国南部では、インフルエンザの活動性は、依然としてシーズンオフの水準です。

【南半球の温帯地域】

南半球の温帯地域のすべての国で、インフルエンザの活動性はシーズンオフの水準です。



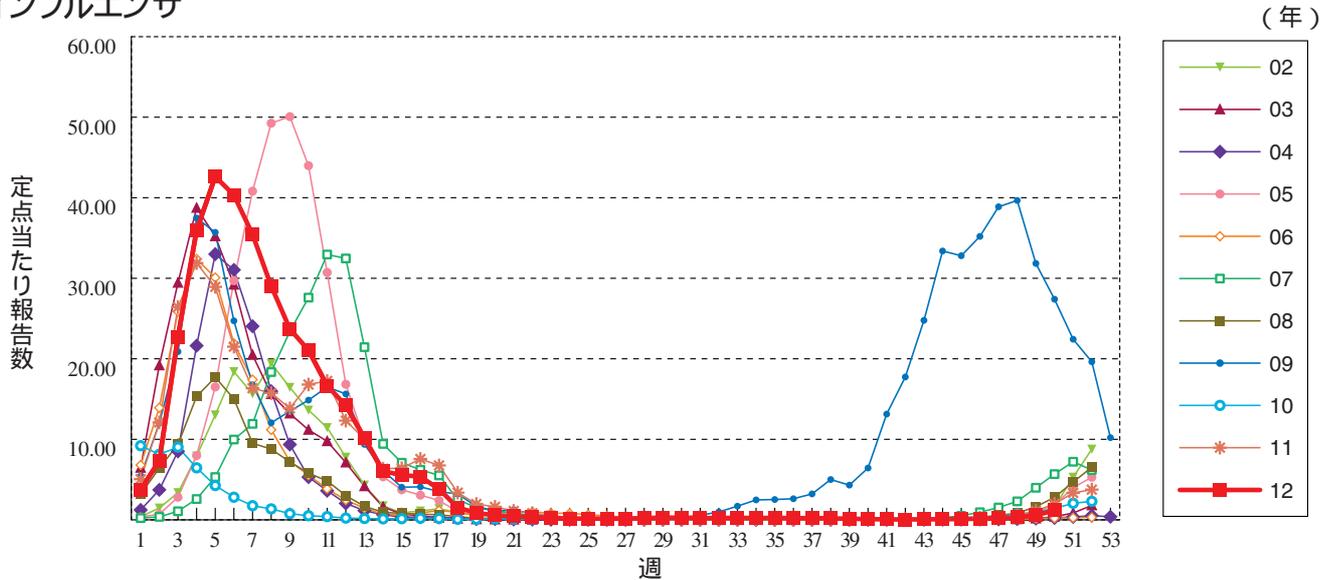
感染症の話

今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/encyclopedia.html>
でご覧いただけます。

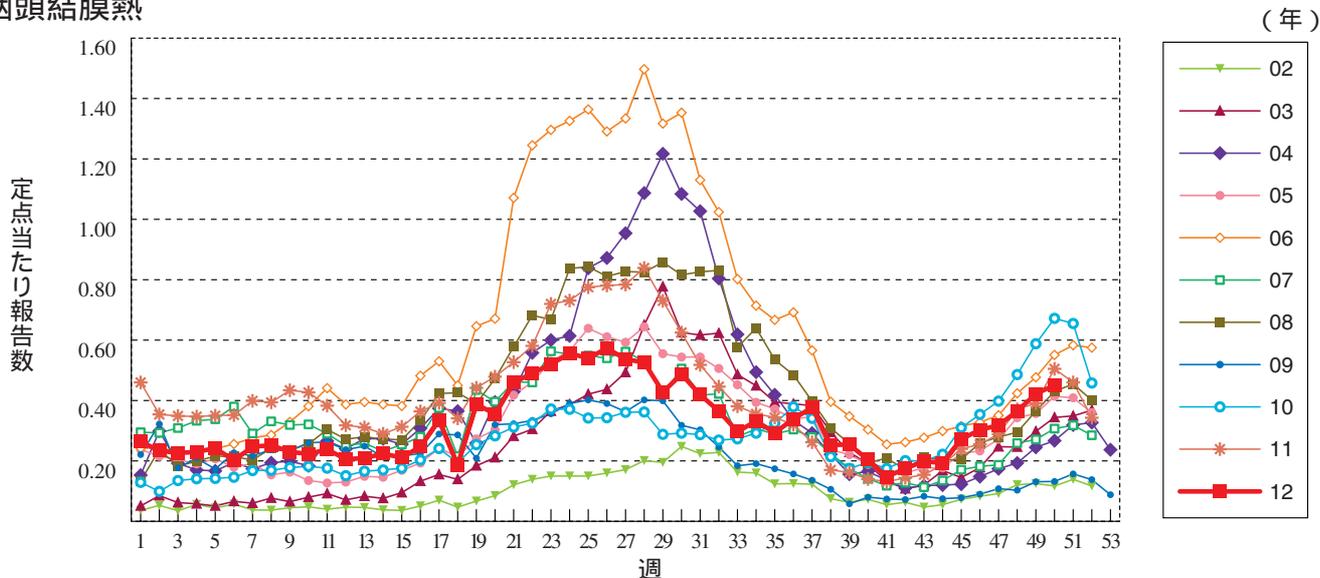


グラフ総覧(50週)

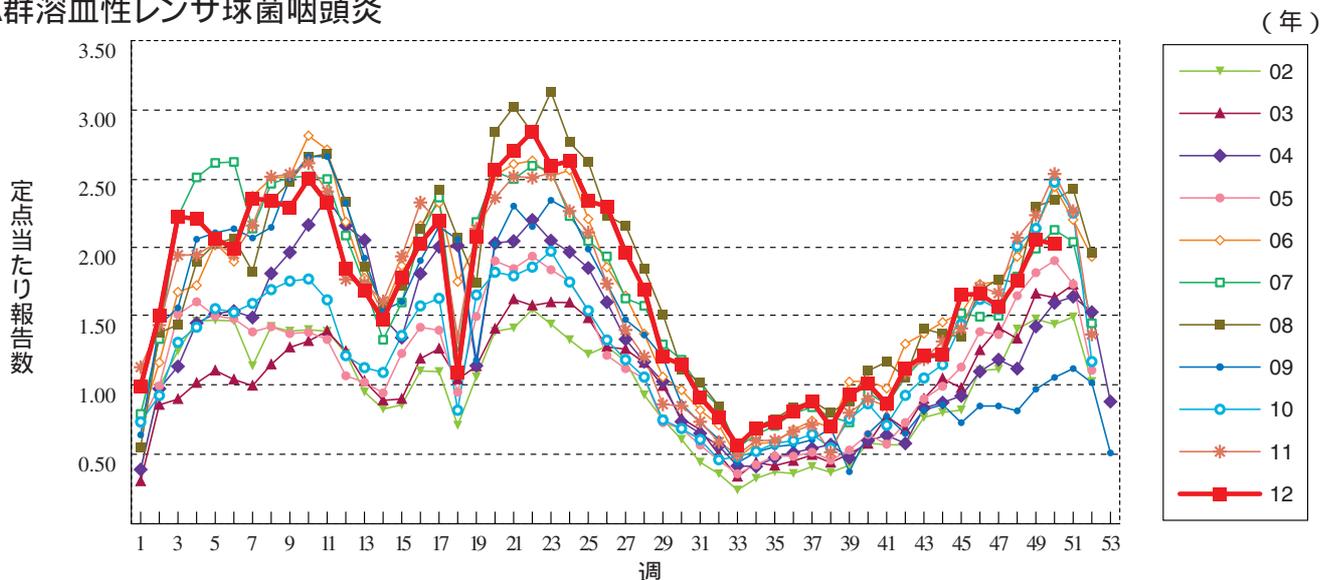
インフルエンザ



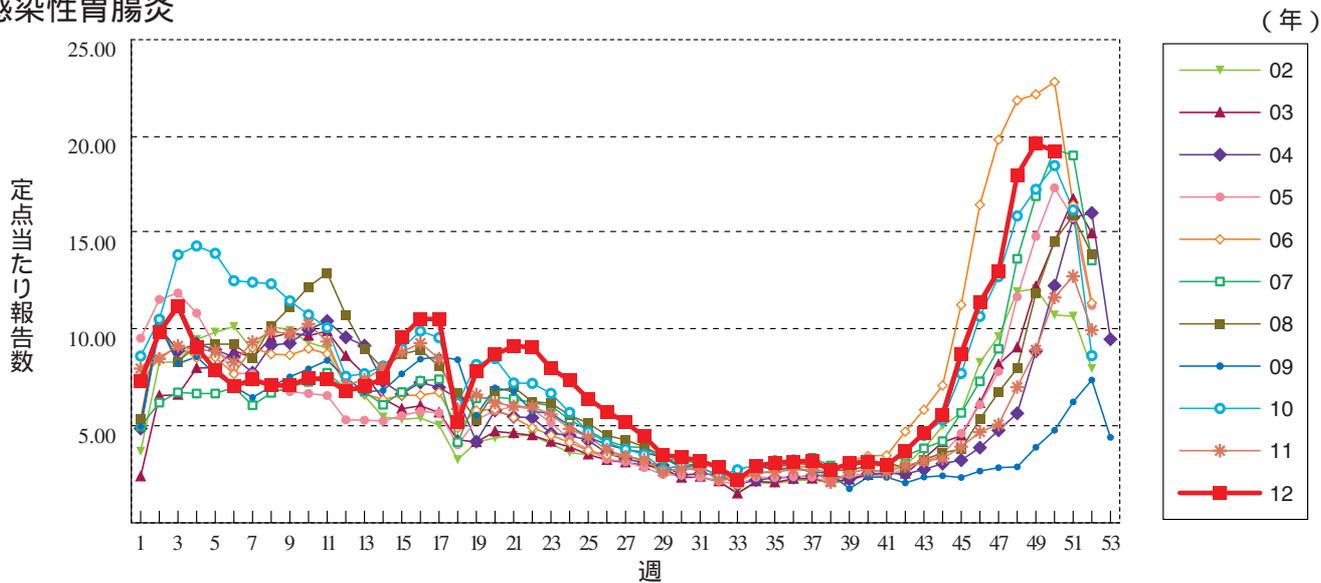
咽頭結膜熱



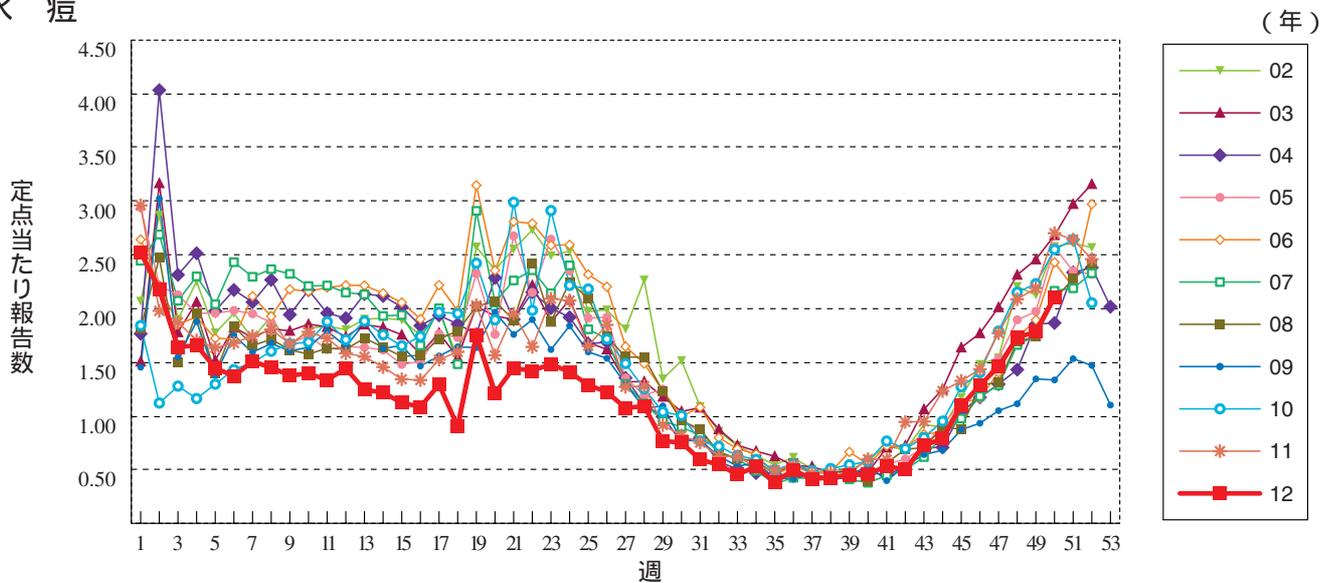
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



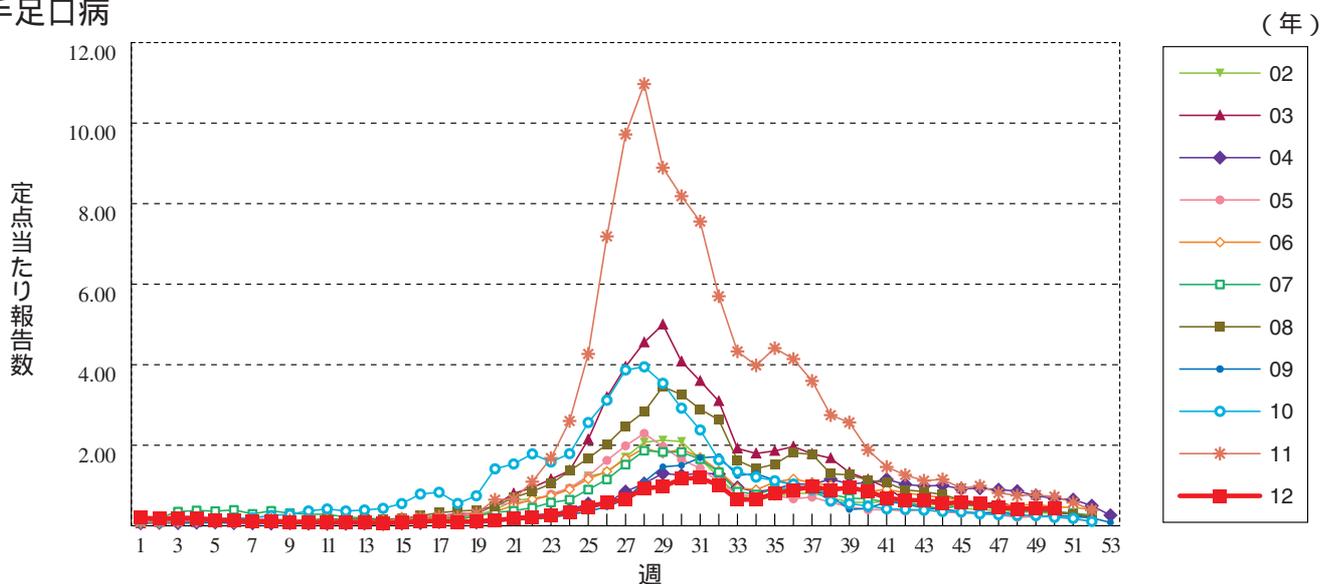
感染性胃腸炎



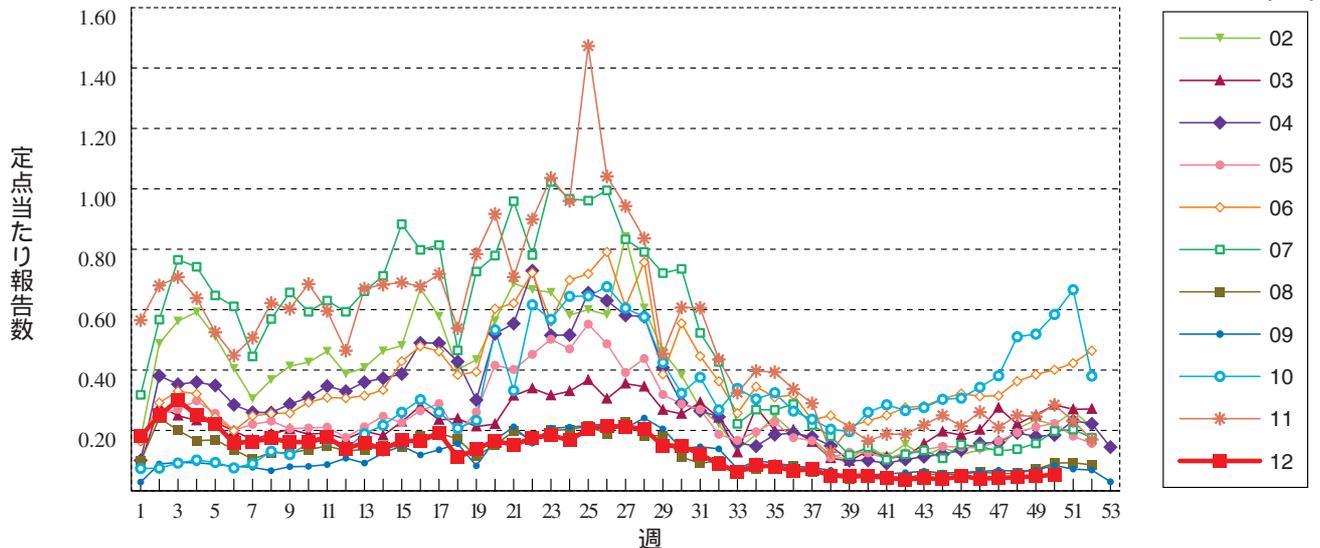
水痘



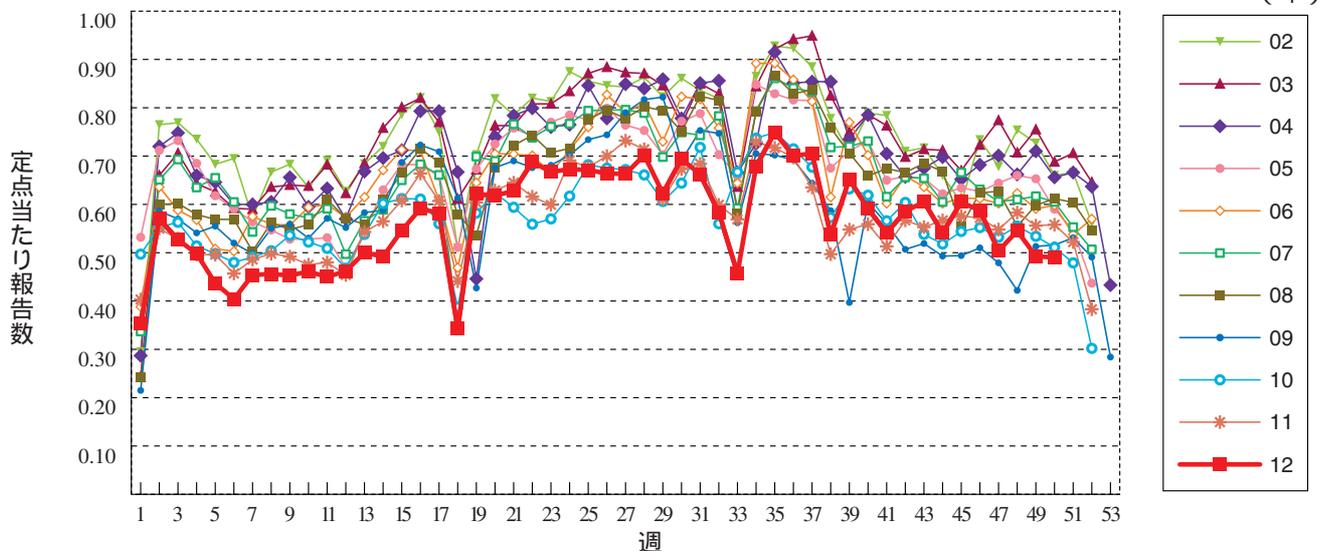
手足口病



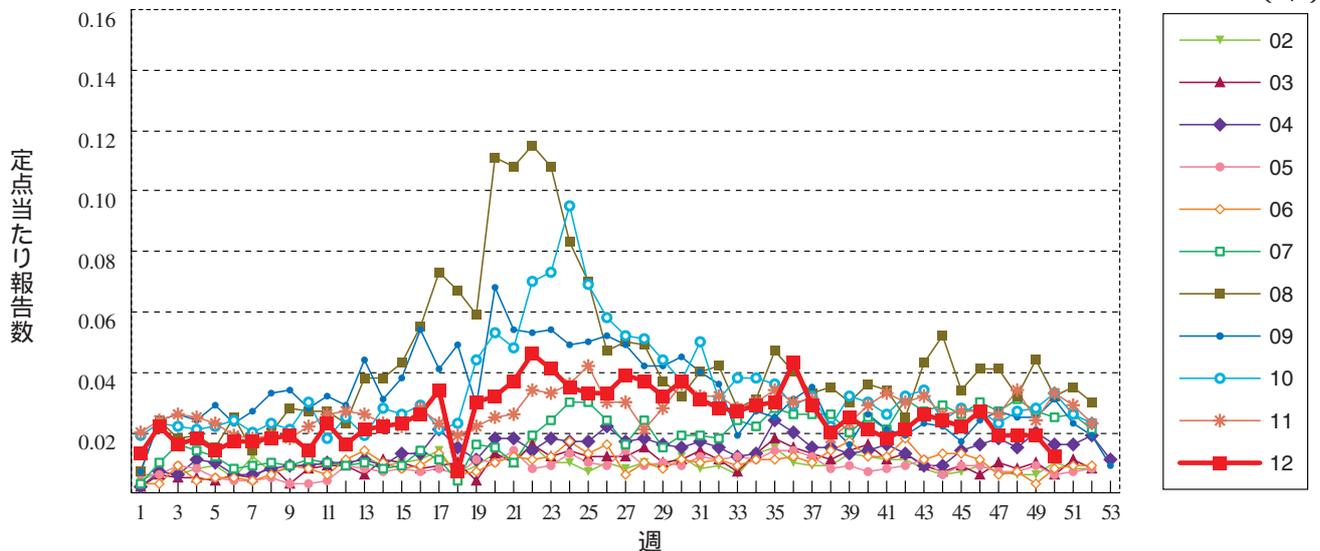
伝染性紅斑



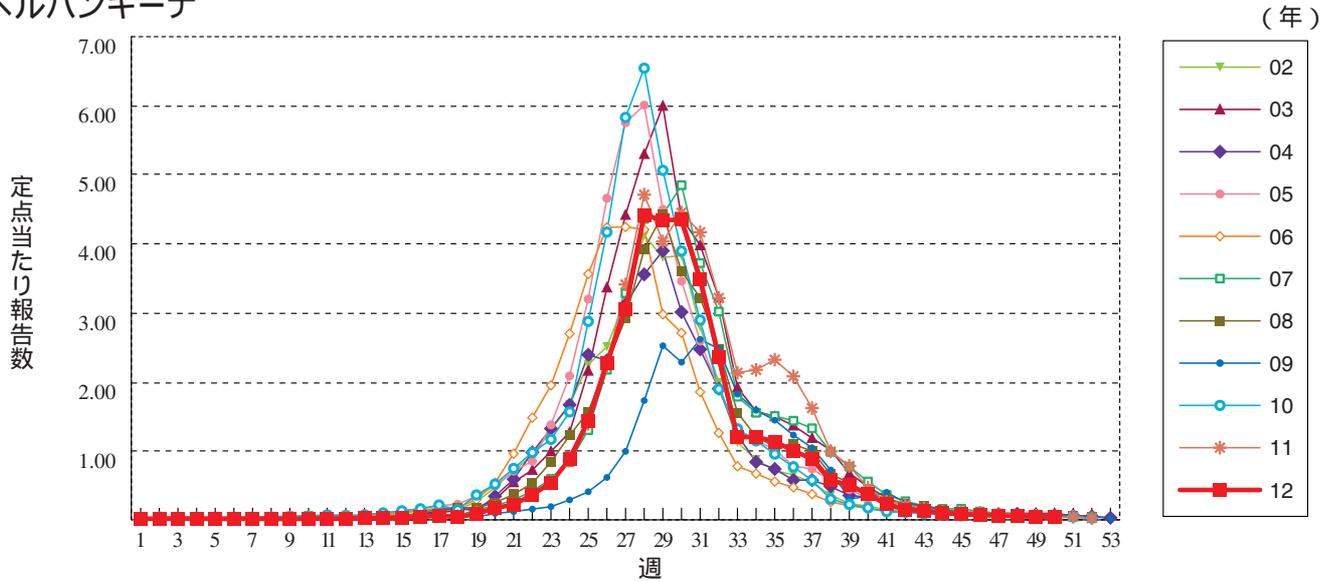
突発性発しん



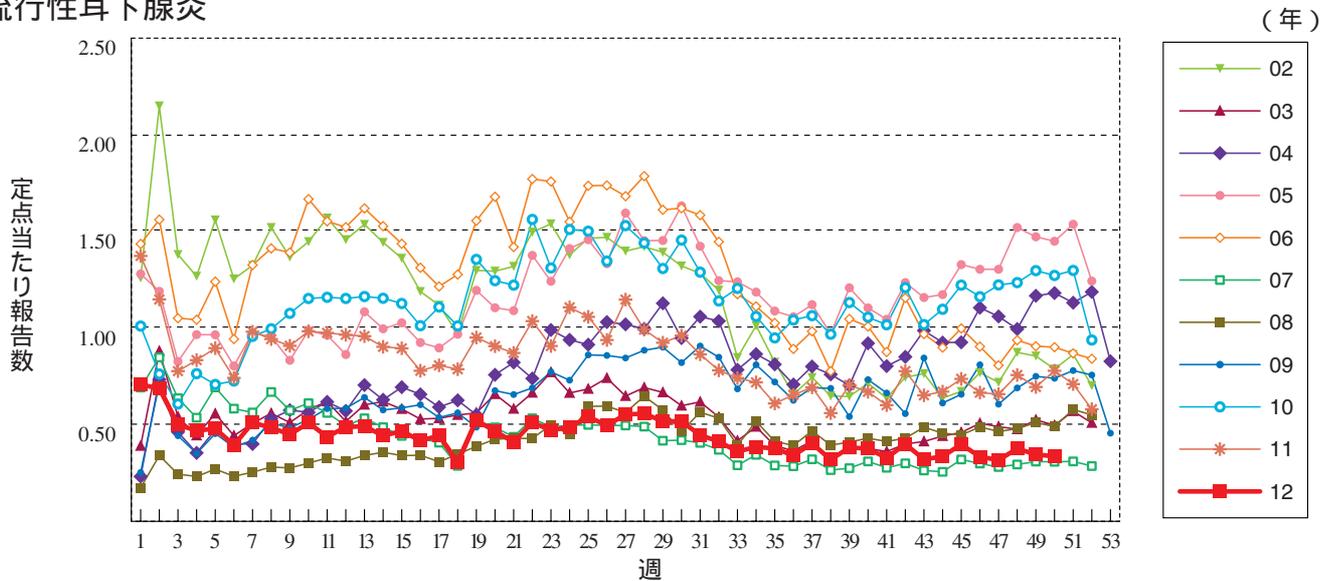
百日咳



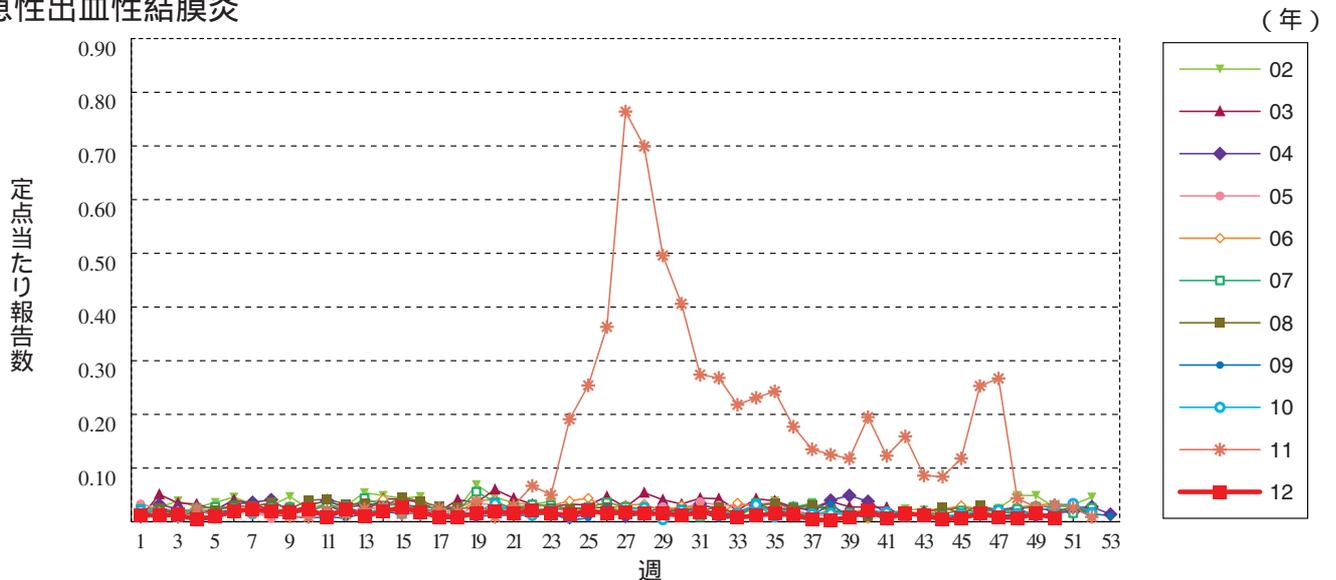
ヘルパンギーナ



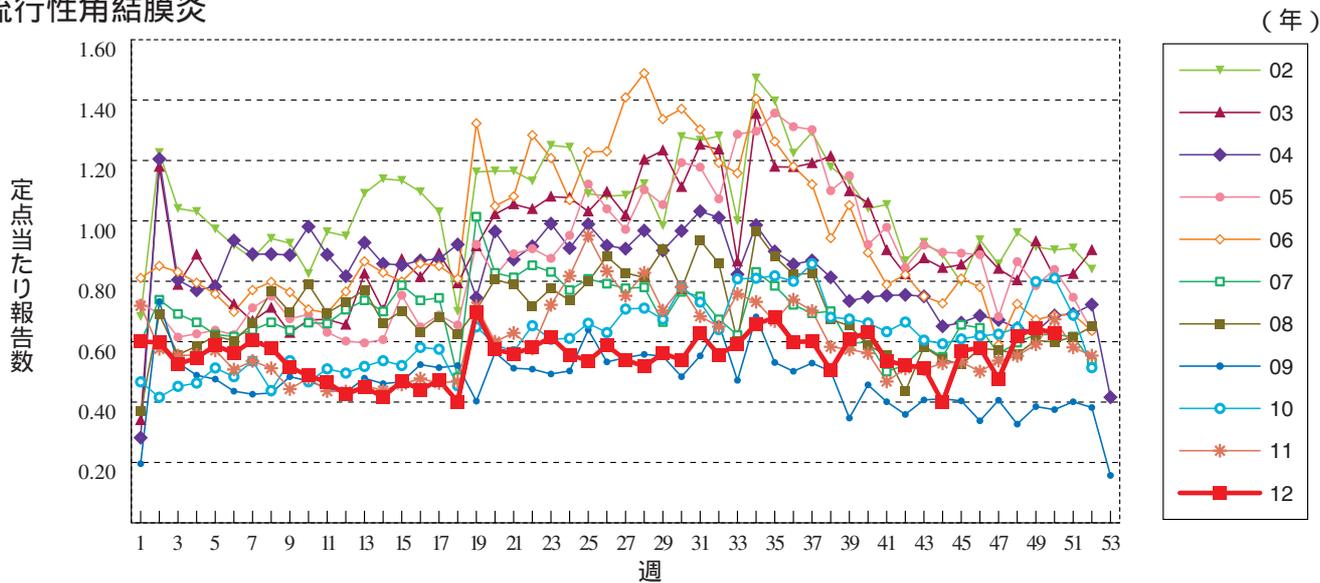
流行性耳下腺炎



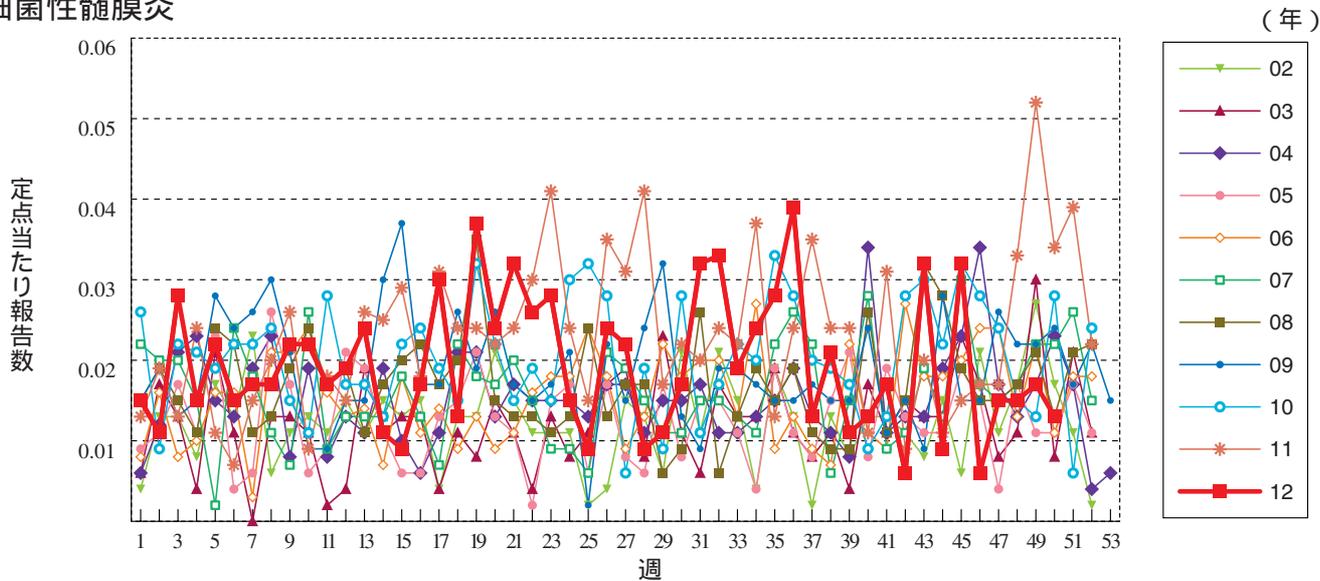
急性出血性結膜炎



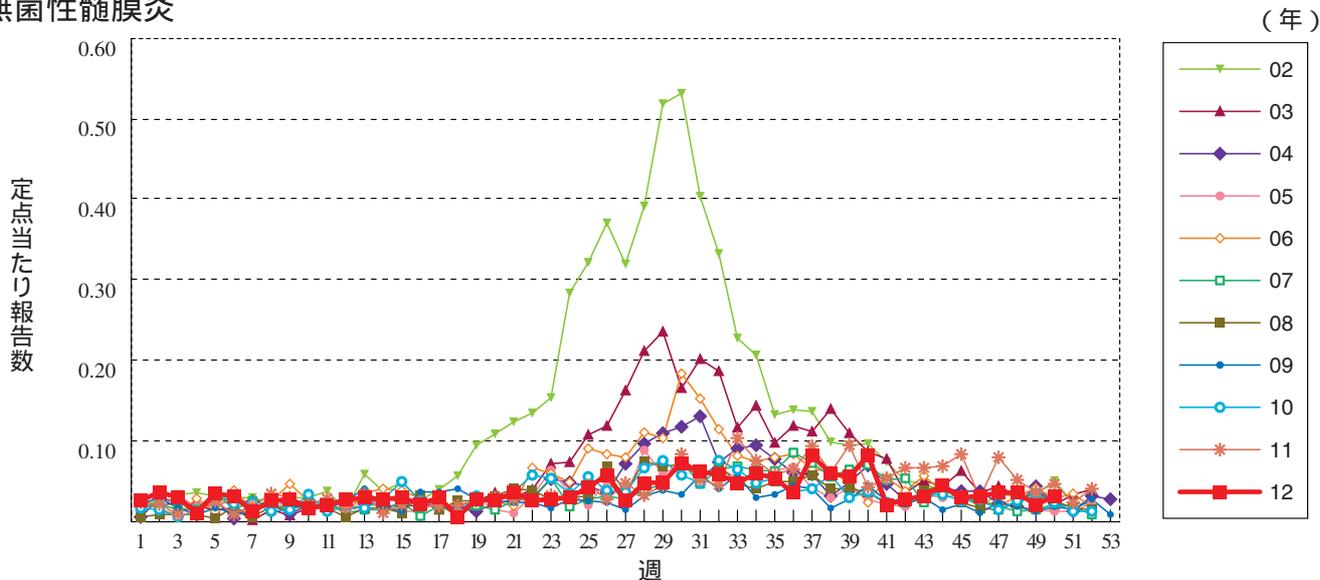
流行性角結膜炎



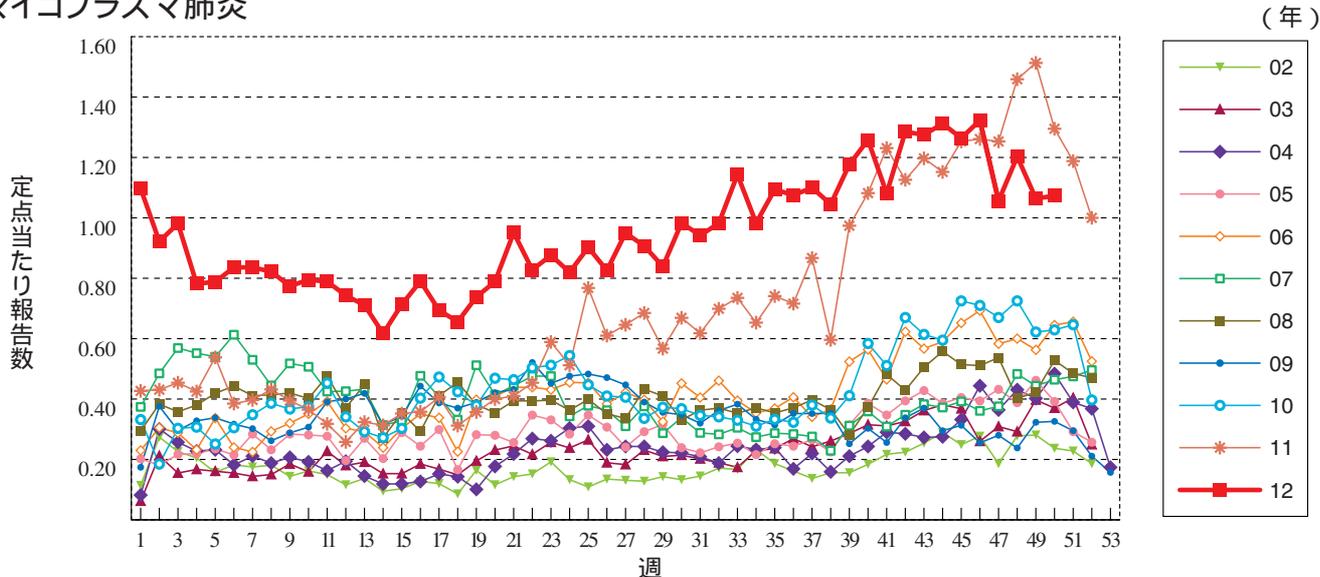
細菌性髄膜炎



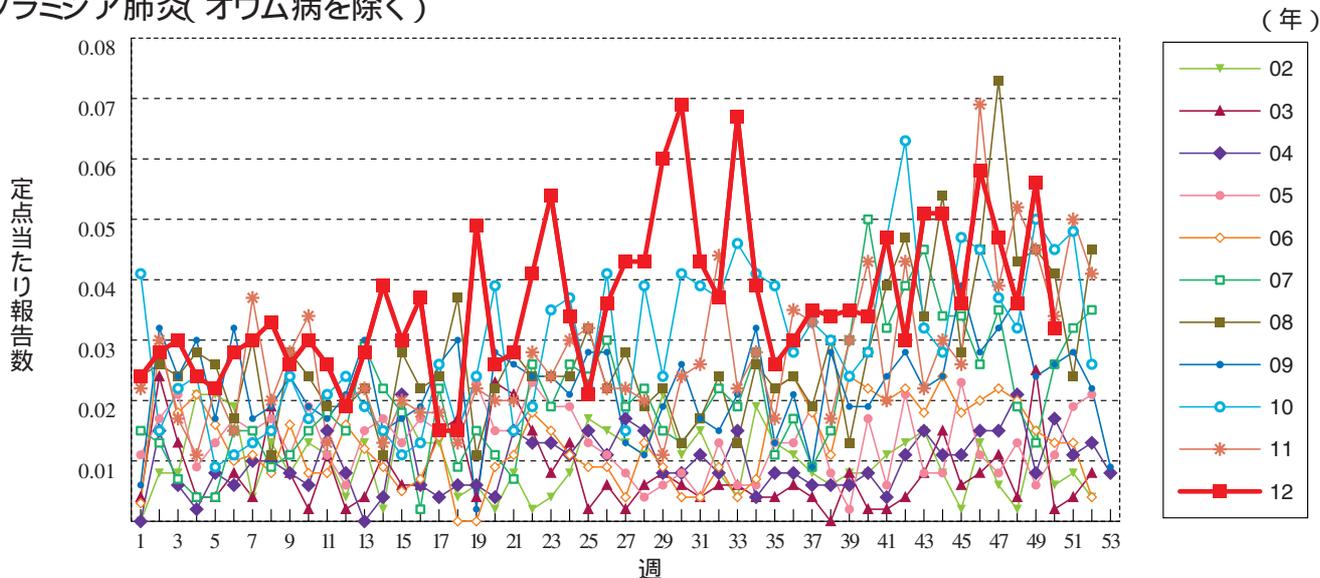
無菌性髄膜炎



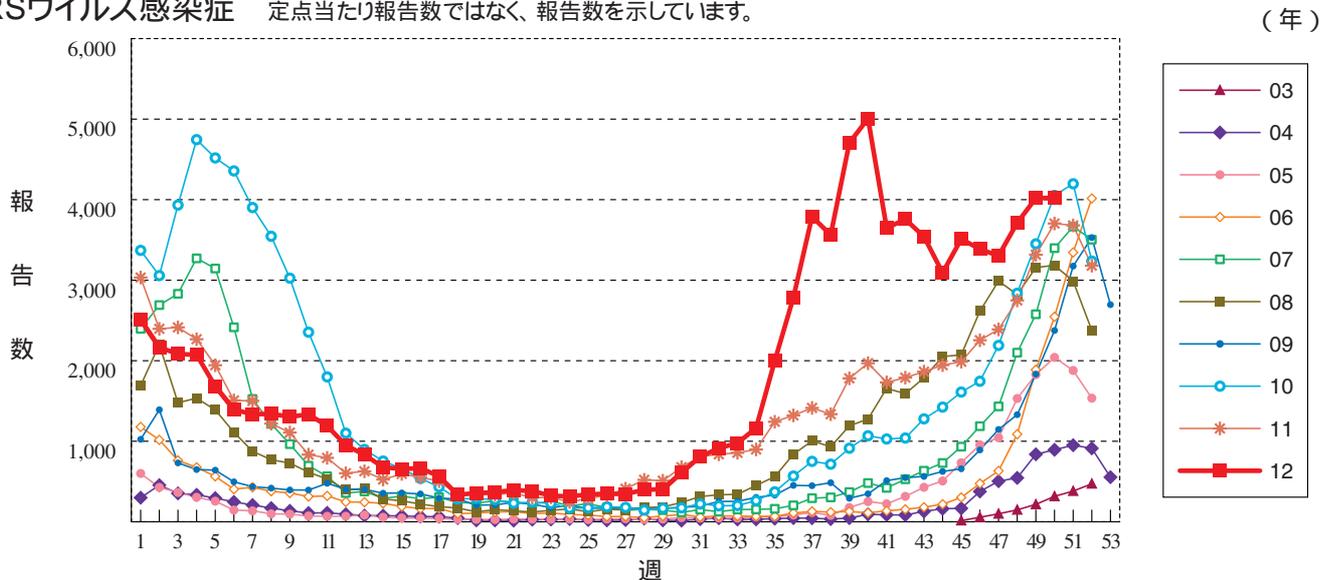
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)



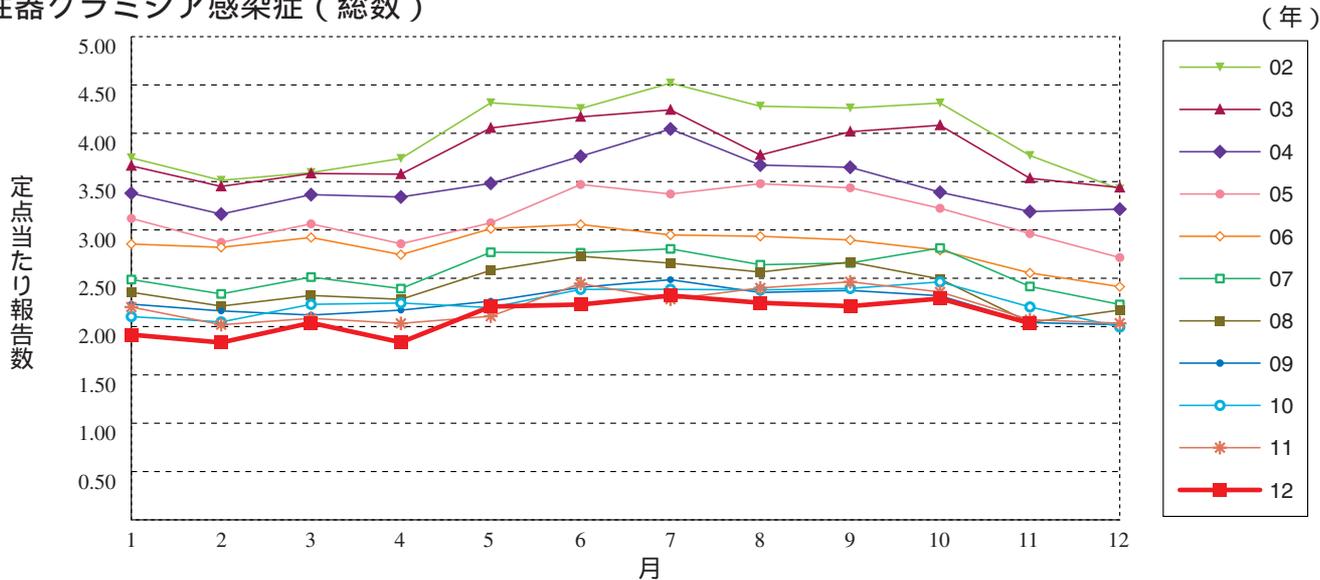
RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。



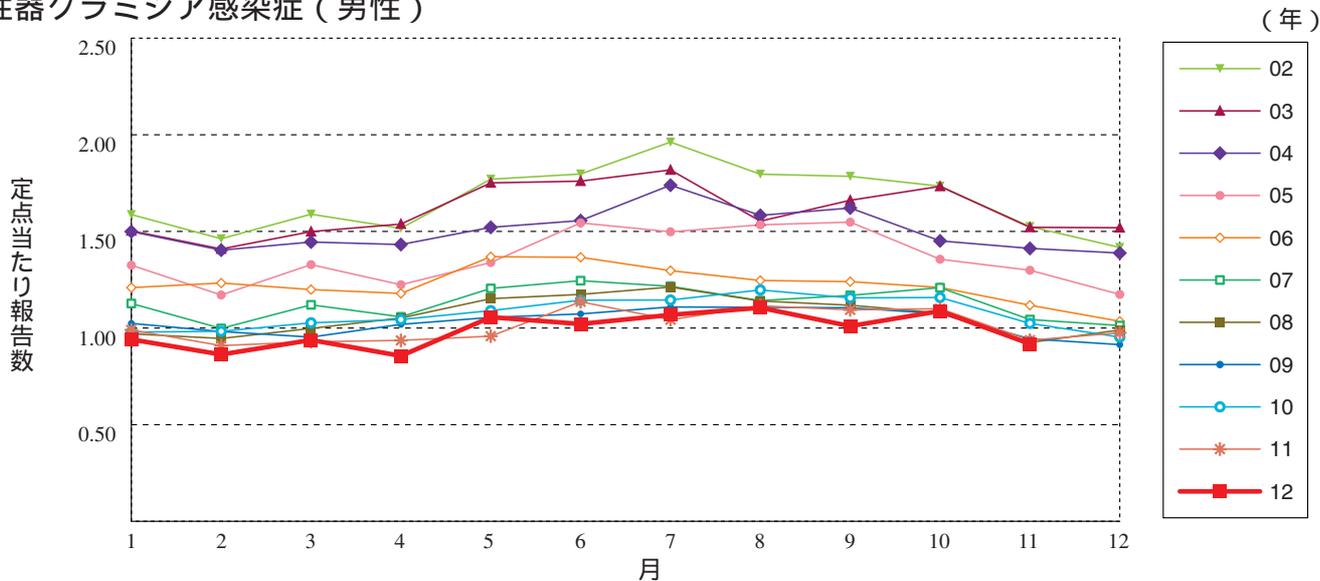


グラフ総覧(11月)

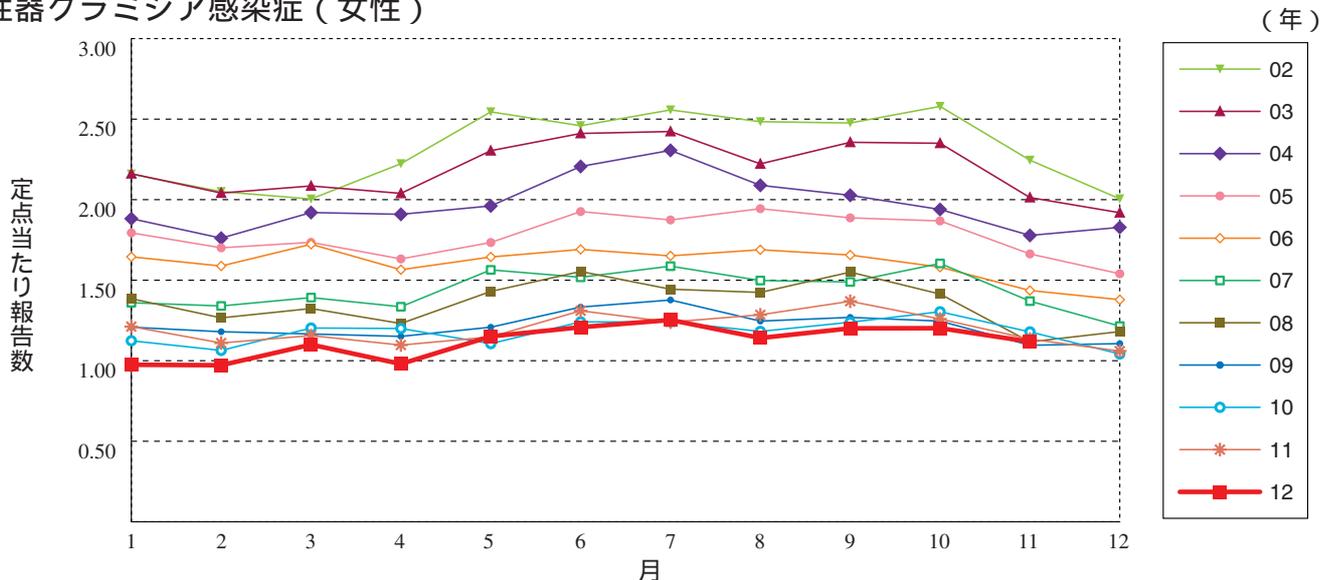
性器クラミジア感染症 (総数)



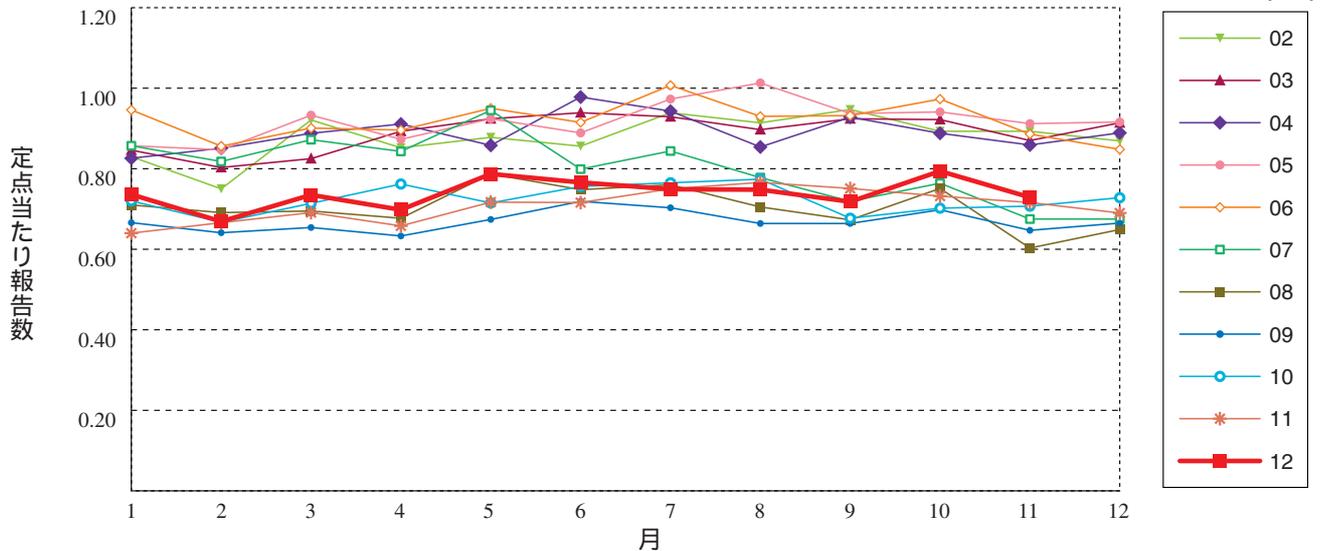
性器クラミジア感染症 (男性)



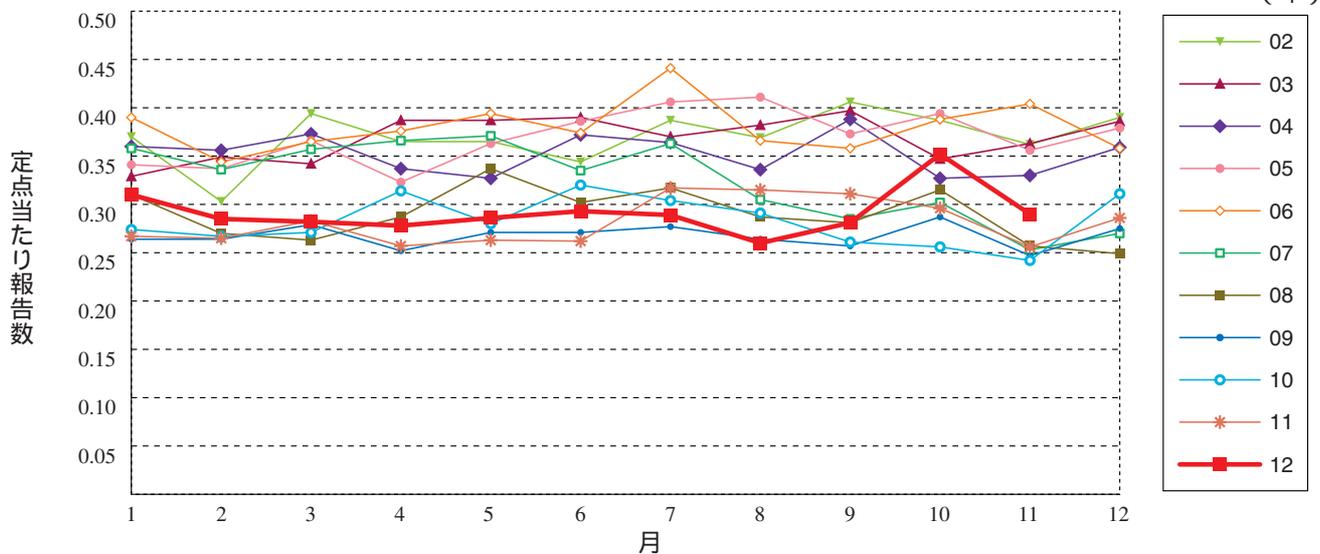
性器クラミジア感染症 (女性)



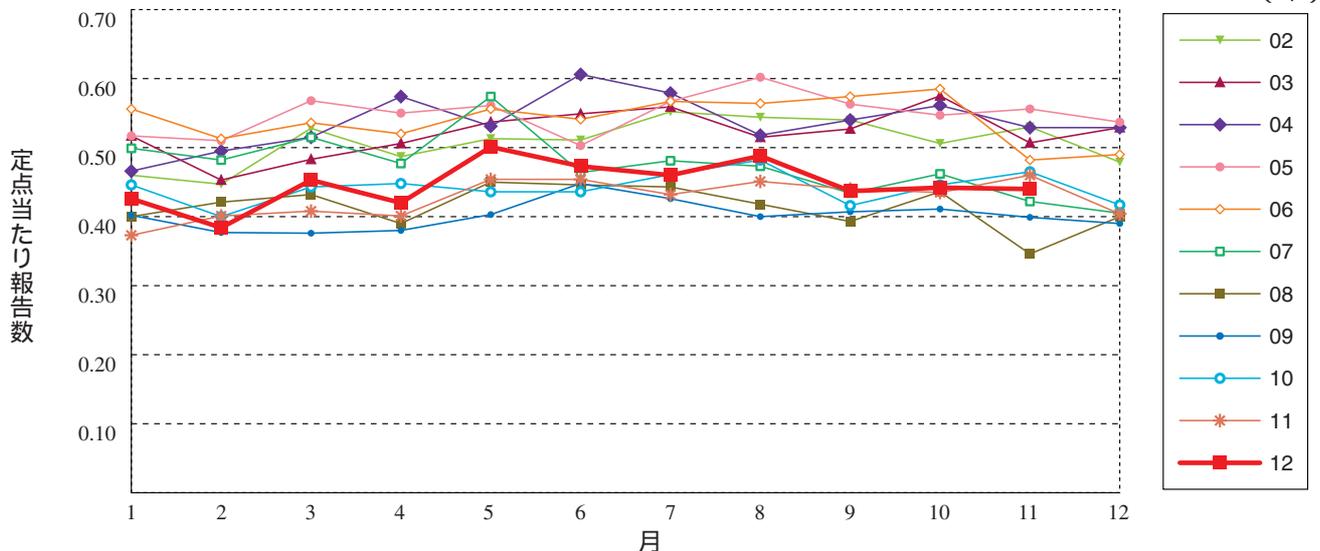
性器ヘルペスウイルス感染症（総数）



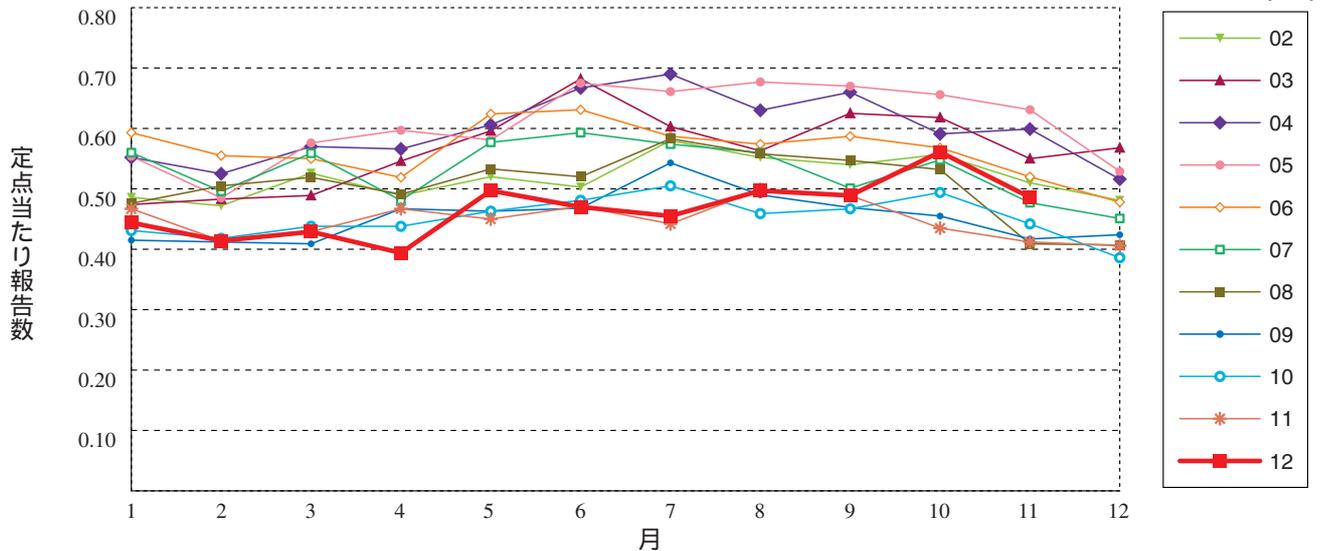
性器ヘルペスウイルス感染症（男性）



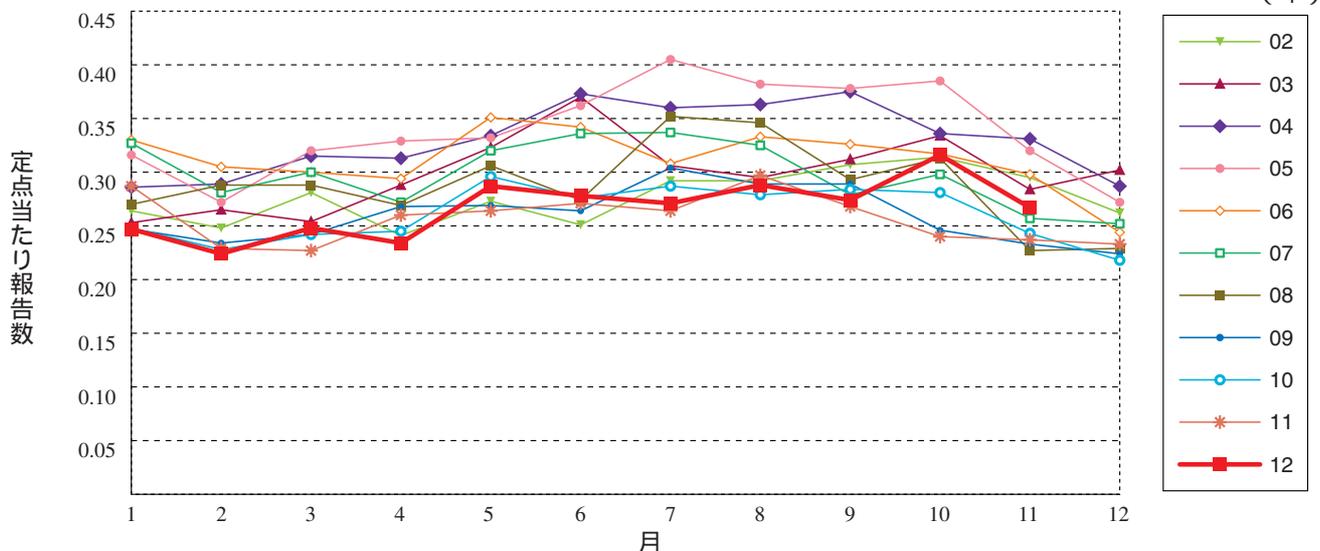
性器ヘルペスウイルス感染症（女性）



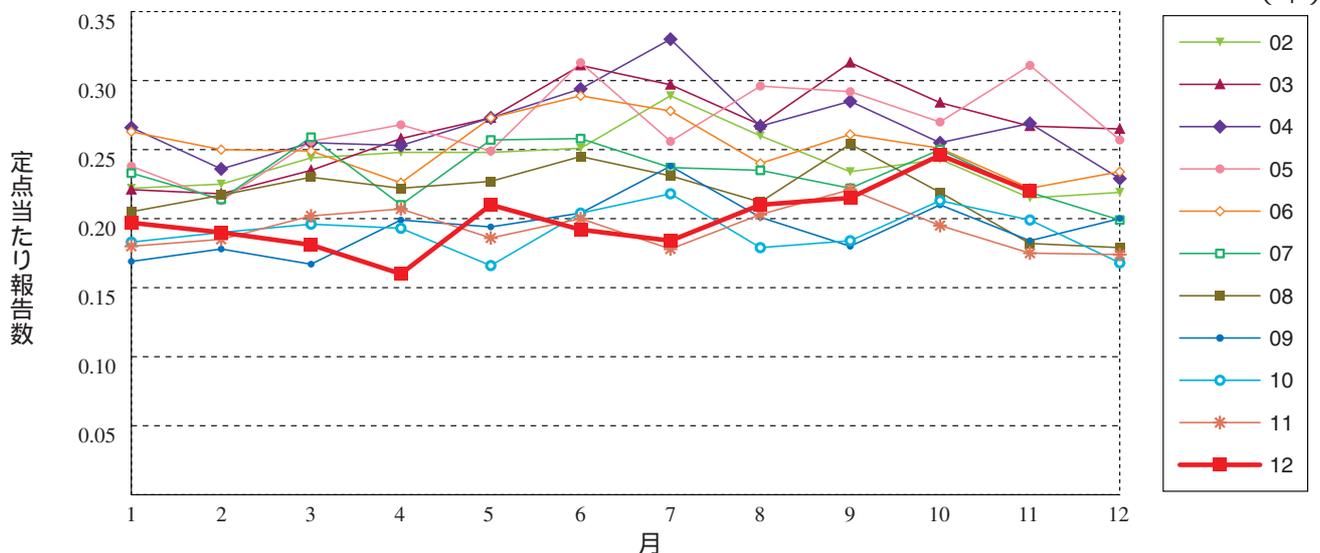
尖圭コンジローマ (総数)



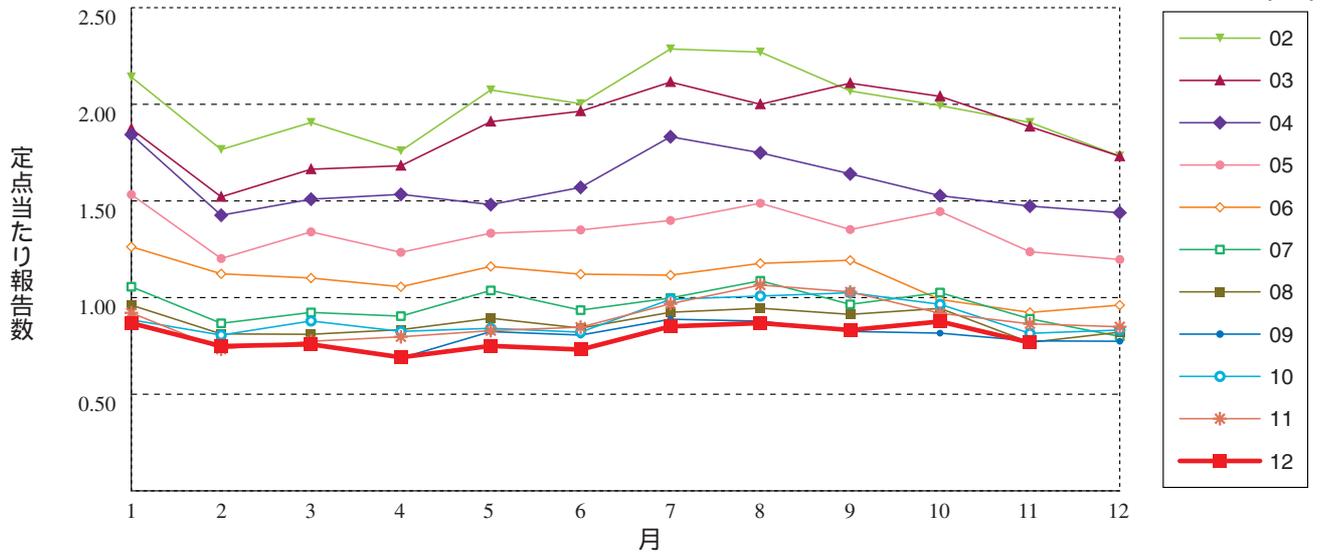
尖圭コンジローマ (男性)



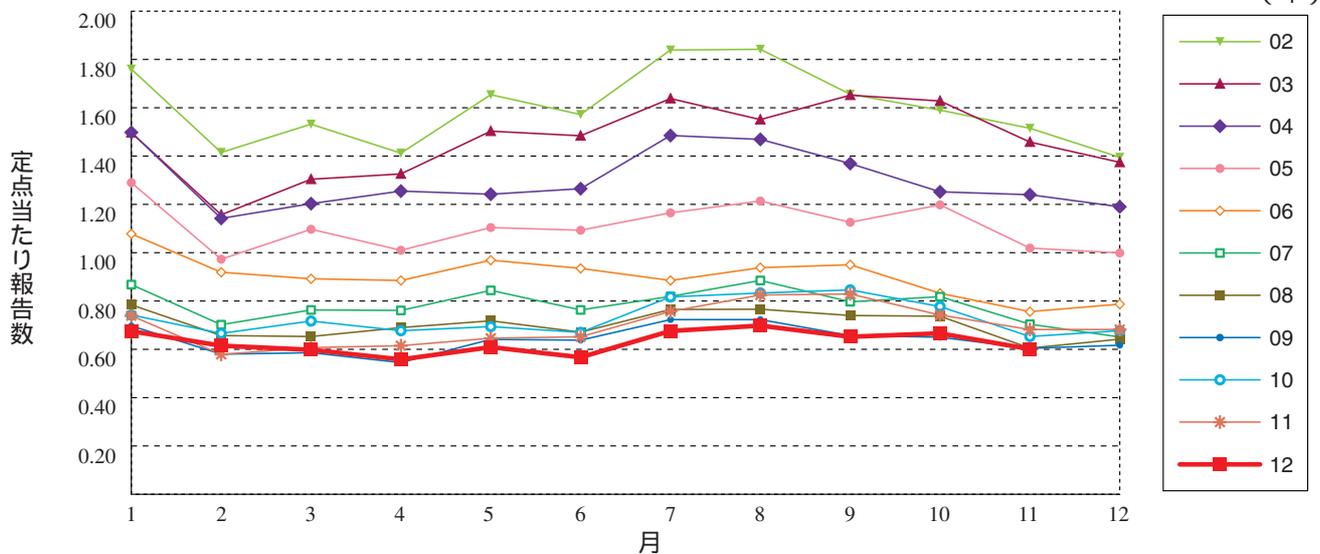
尖圭コンジローマ (女性)



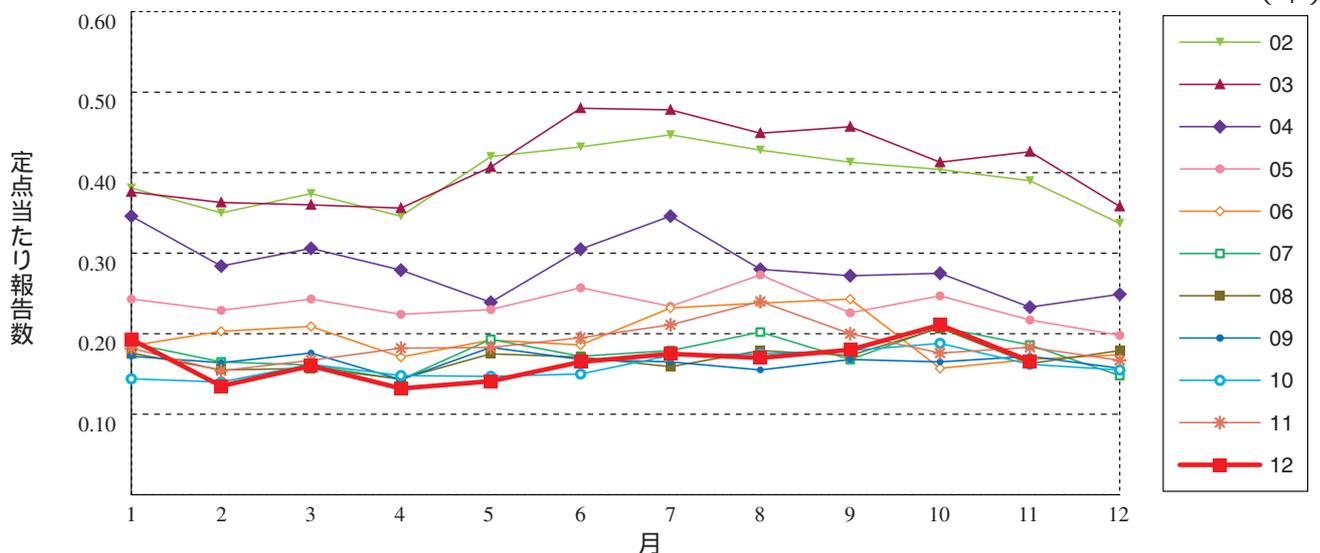
淋菌感染症 (総数)



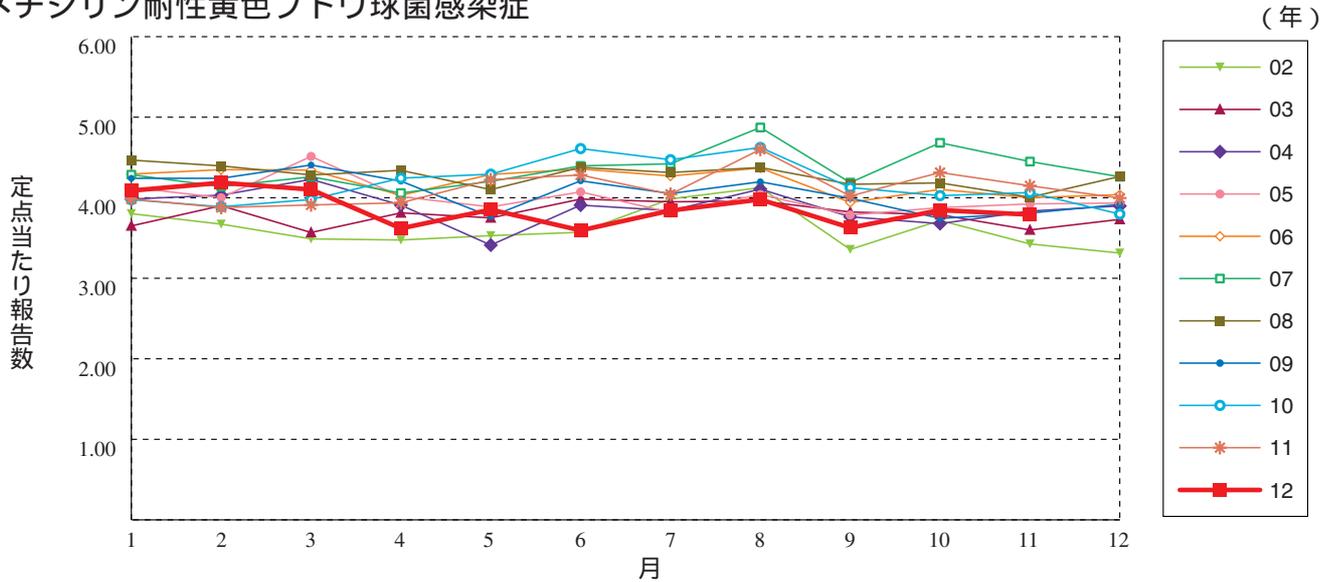
淋菌感染症 (男性)



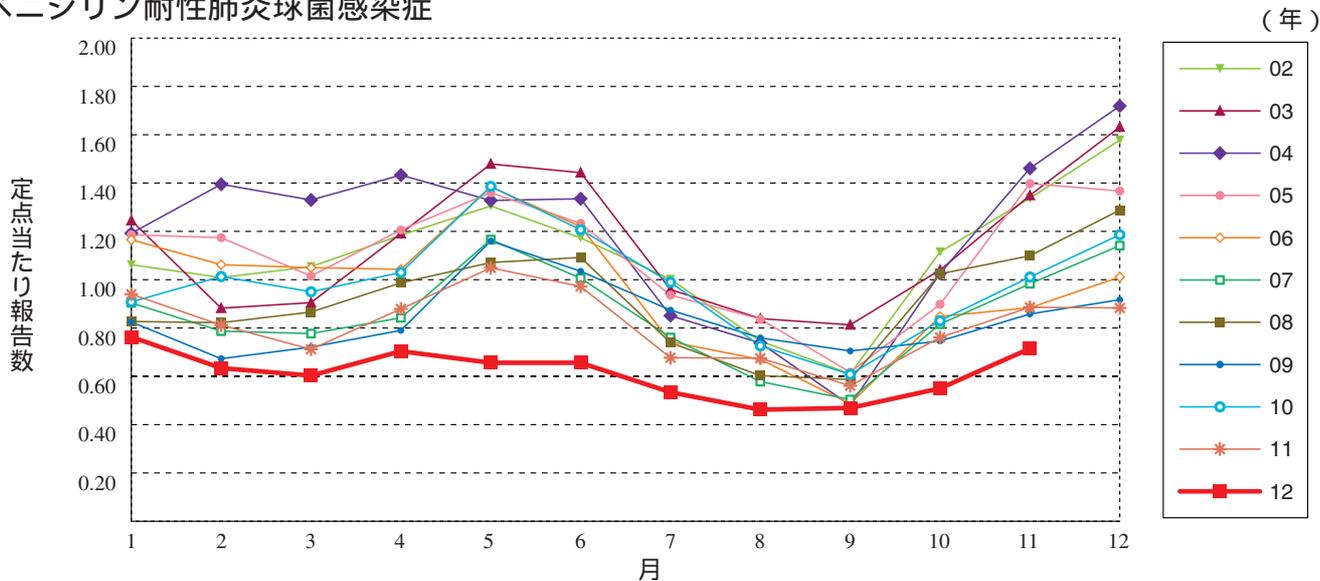
淋菌感染症 (女性)



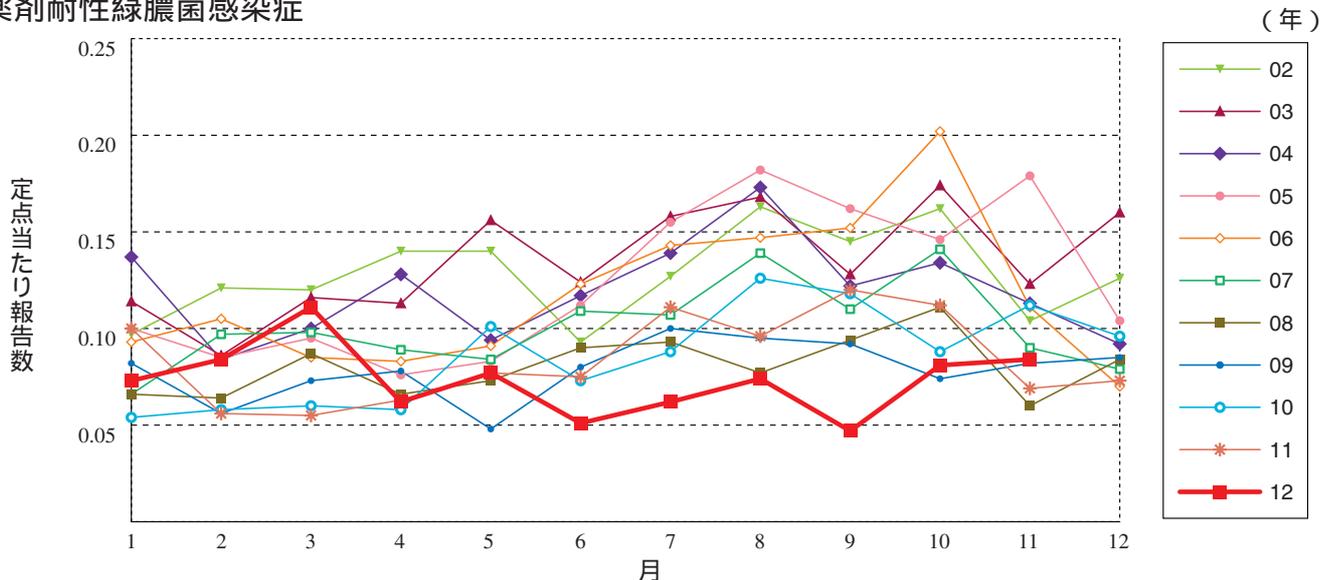
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症



ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

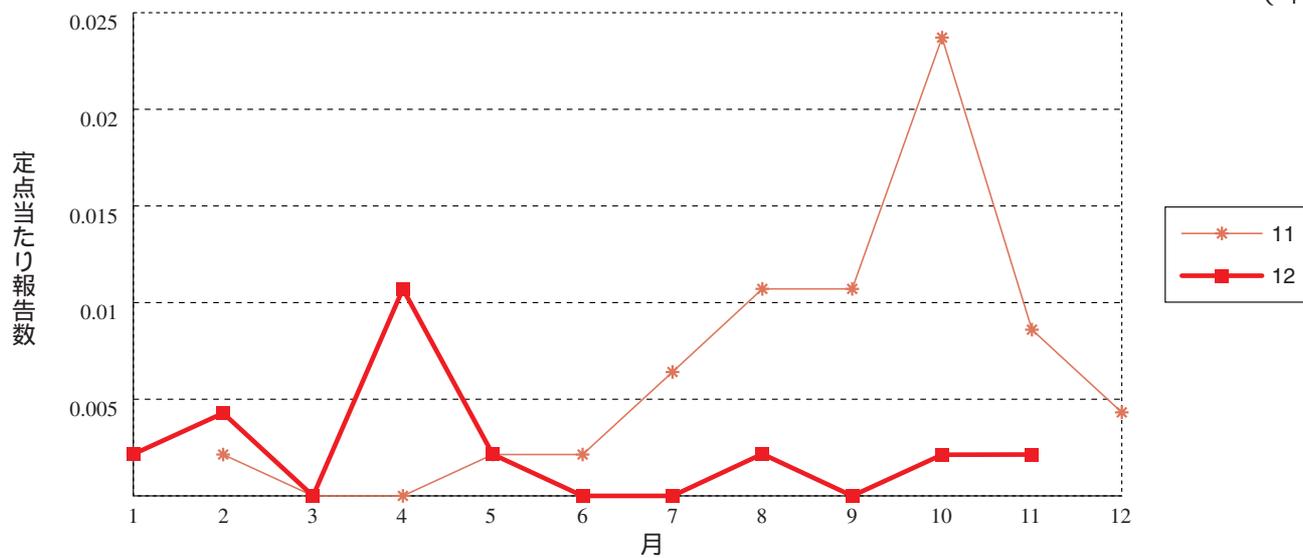


薬剤耐性緑膿菌感染症



薬剤耐性アシネトバクター感染症

(年)





11月のデータ 注)12月10日集計分

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(総数)

2012年11月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症		薬剤耐性アシネトバクター感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1954	2.04	700	0.73	467	0.49	736	0.77	1770	3.79	334	0.72	39	0.08	1	0.00
北海道	117	2.79	24	0.57	20	0.48	32	0.76	41	1.78	20	0.87	2	0.09	-	-
青森県	37	2.85	12	0.92	7	0.54	4	0.31	14	2.33	-	-	-	-	-	-
岩手県	22	1.57	4	0.29	14	1.00	16	1.14	66	3.47	18	0.95	1	0.05	-	-
宮城県	35	1.94	12	0.67	14	0.78	17	0.94	29	2.42	10	0.83	1	0.08	-	-
秋田県	15	1.07	10	0.71	-	-	1	0.07	18	2.25	3	0.38	-	-	-	-
山形県	18	1.80	8	0.80	8	0.80	3	0.30	33	3.67	17	1.89	-	-	-	-
福島県	44	2.75	19	1.19	10	0.63	18	1.13	39	5.57	8	1.14	1	0.14	-	-
茨城県	61	2.77	24	1.09	5	0.23	11	0.50	25	1.92	-	-	1	0.08	-	-
栃木県	27	1.59	6	0.35	14	0.82	8	0.47	31	4.43	10	1.43	-	-	-	-
群馬県	69	2.88	17	0.71	11	0.46	20	0.83	17	2.13	5	0.63	-	-	-	-
埼玉県	106	1.93	46	0.84	23	0.42	53	0.96	13	1.44	2	0.22	1	0.11	-	-
千葉県	54	1.35	20	0.50	22	0.55	22	0.55	40	4.44	20	2.22	-	-	-	-
東京都	165	3.17	121	2.33	86	1.65	95	1.83	95	3.96	26	1.08	3	0.13	-	-
神奈川県	81	1.53	16	0.30	21	0.40	30	0.57	22	2.20	9	0.90	3	0.30	-	-
新潟県	18	1.29	3	0.21	3	0.21	10	0.71	104	8.00	18	1.38	6	0.46	-	-
富山県	9	0.90	3	0.30	-	-	6	0.60	17	3.40	1	0.20	-	-	-	-
石川県	17	1.70	4	0.40	3	0.30	9	0.90	32	6.40	-	-	-	-	-	-
福井県	6	1.20	7	1.40	1	0.20	4	0.80	22	3.67	17	2.83	-	-	-	-
山梨県	11	1.22	3	0.33	1	0.11	2	0.22	15	1.50	2	0.20	1	0.10	-	-
長野県	26	1.73	3	0.20	5	0.33	6	0.40	32	2.91	14	1.27	-	-	-	-
岐阜県	19	1.27	6	0.40	6	0.40	5	0.33	18	3.60	1	0.20	-	-	-	-
静岡県	60	2.00	13	0.43	7	0.23	11	0.37	40	4.00	6	0.60	-	-	-	-
愛知県	132	2.03	60	0.92	27	0.42	55	0.85	88	6.77	8	0.62	1	0.08	-	-
三重県	12	0.71	3	0.18	1	0.06	7	0.41	35	3.89	-	-	3	0.33	-	-
滋賀県	5	0.56	2	0.22	2	0.22	-	-	64	9.14	-	-	-	-	-	-
京都府	46	2.00	24	1.04	5	0.22	4	0.17	8	1.33	-	-	-	-	-	-
大阪府	205	3.15	48	0.74	55	0.85	86	1.32	91	5.06	15	0.83	-	-	-	-
兵庫県	62	1.38	18	0.40	8	0.18	24	0.53	18	1.64	4	0.36	1	0.09	-	-
奈良県	3	0.33	1	0.11	3	0.33	2	0.22	32	5.33	21	3.50	2	0.33	-	-
和歌山県	17	2.13	2	0.25	4	0.50	1	0.13	36	3.27	1	0.09	2	0.18	-	-
鳥取県	23	3.29	4	0.57	4	0.57	11	1.57	18	3.60	8	1.60	-	-	-	-
島根県	13	2.17	-	-	1	0.17	6	1.00	24	3.00	1	0.13	1	0.13	-	-
岡山県	23	1.35	7	0.41	3	0.18	12	0.71	13	2.60	-	-	2	0.40	-	-
広島県	40	1.74	23	1.00	19	0.83	15	0.65	116	5.52	16	0.76	1	0.05	-	-
山口県	21	1.75	10	0.83	5	0.42	7	0.58	44	4.89	13	1.44	-	-	1	0.11
徳島県	6	1.00	7	1.17	5	0.83	3	0.50	27	5.40	1	0.20	-	-	-	-
香川県	11	0.73	7	0.47	8	0.53	6	0.40	19	3.80	7	1.40	-	-	-	-
愛媛県	7	0.64	7	0.64	4	0.36	2	0.18	9	1.50	-	-	1	0.17	-	-
高知県	2	0.33	-	-	-	-	-	-	36	4.50	-	-	-	-	-	-
福岡県	136	3.68	39	1.05	15	0.41	50	1.35	47	3.13	2	0.13	-	-	-	-
佐賀県	24	3.43	4	0.57	2	0.29	18	2.57	20	3.33	2	0.33	-	-	-	-
長崎県	23	2.30	10	1.00	2	0.20	4	0.40	49	4.08	3	0.25	-	-	-	-
熊本県	51	3.92	18	1.38	7	0.54	13	1.00	16	1.07	7	0.47	1	0.07	-	-
大分県	4	0.40	5	0.50	1	0.10	2	0.20	83	7.55	14	1.27	3	0.27	-	-
宮崎県	24	1.85	6	0.46	1	0.08	5	0.38	43	6.14	2	0.29	1	0.14	-	-
鹿児島県	33	2.06	13	0.81	3	0.19	18	1.13	14	1.17	2	0.17	-	-	-	-
沖縄県	14	1.17	1	0.08	1	0.08	2	0.17	57	8.14	-	-	-	-	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(男)

2012年11月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症		薬剤耐性アシネトバクター感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	881	0.92	278	0.29	256	0.27	577	0.60	1083	2.32	181	0.39	26	0.06	1	0.00
北海道	29	0.69	4	0.10	10	0.24	16	0.38	23	1.00	11	0.48	1	0.04	-	-
青森県	14	1.08	4	0.31	6	0.46	3	0.23	9	1.50	-	-	-	-	-	-
岩手県	10	0.71	-	-	5	0.36	14	1.00	41	2.16	11	0.58	1	0.05	-	-
宮城県	20	1.11	6	0.33	12	0.67	12	0.67	19	1.58	7	0.58	1	0.08	-	-
秋田県	12	0.86	7	0.50	-	-	1	0.07	7	0.88	2	0.25	-	-	-	-
山形県	5	0.50	2	0.20	3	0.30	1	0.10	19	2.11	11	1.22	-	-	-	-
福島県	17	1.06	6	0.38	8	0.50	15	0.94	22	3.14	5	0.71	1	0.14	-	-
茨城県	27	1.23	1	0.05	3	0.14	8	0.36	14	1.08	-	-	1	0.08	-	-
栃木県	18	1.06	5	0.29	12	0.71	7	0.41	20	2.86	6	0.86	-	-	-	-
群馬県	33	1.38	3	0.13	5	0.21	12	0.50	13	1.63	3	0.38	-	-	-	-
埼玉県	56	1.02	14	0.25	7	0.13	43	0.78	9	1.00	1	0.11	1	0.11	-	-
千葉県	23	0.58	9	0.23	15	0.38	18	0.45	29	3.22	10	1.11	-	-	-	-
東京都	100	1.92	73	1.40	56	1.08	78	1.50	52	2.17	17	0.71	2	0.08	-	-
神奈川県	44	0.83	8	0.15	6	0.11	28	0.53	14	1.40	5	0.50	3	0.30	-	-
新潟県	11	0.79	1	0.07	1	0.07	9	0.64	51	3.92	7	0.54	4	0.31	-	-
富山県	6	0.60	-	-	-	-	6	0.60	11	2.20	-	-	-	-	-	-
石川県	4	0.40	1	0.10	2	0.20	6	0.60	19	3.80	-	-	-	-	-	-
福井県	1	0.20	2	0.40	-	-	4	0.80	15	2.50	9	1.50	-	-	-	-
山梨県	1	0.11	-	-	-	-	1	0.11	12	1.20	2	0.20	1	0.10	-	-
長野県	8	0.53	1	0.07	2	0.13	4	0.27	18	1.64	8	0.73	-	-	-	-
岐阜県	13	0.87	4	0.27	3	0.20	4	0.27	11	2.20	1	0.20	-	-	-	-
静岡県	18	0.60	9	0.30	3	0.10	10	0.33	19	1.90	-	-	-	-	-	-
愛知県	69	1.06	22	0.34	20	0.31	51	0.78	57	4.38	5	0.38	-	-	-	-
三重県	8	0.47	2	0.12	-	-	6	0.35	20	2.22	-	-	1	0.11	-	-
滋賀県	1	0.11	1	0.11	1	0.11	-	-	38	5.43	-	-	-	-	-	-
京都府	9	0.39	-	-	2	0.09	2	0.09	8	1.33	-	-	-	-	-	-
大阪府	76	1.17	25	0.38	20	0.31	56	0.86	54	3.00	9	0.50	-	-	-	-
兵庫県	33	0.73	8	0.18	6	0.13	20	0.44	13	1.18	1	0.09	1	0.09	-	-
奈良県	2	0.22	-	-	3	0.33	2	0.22	21	3.50	11	1.83	1	0.17	-	-
和歌山県	11	1.38	1	0.13	4	0.50	1	0.13	26	2.36	-	-	1	0.09	-	-
鳥取県	13	1.86	2	0.29	3	0.43	8	1.14	13	2.60	5	1.00	-	-	-	-
島根県	5	0.83	-	-	1	0.17	6	1.00	20	2.50	-	-	1	0.13	-	-
岡山県	4	0.24	-	-	1	0.06	5	0.29	10	2.00	-	-	2	0.40	-	-
広島県	24	1.04	7	0.30	7	0.30	14	0.61	70	3.33	7	0.33	1	0.05	-	-
山口県	9	0.75	2	0.17	2	0.17	6	0.50	27	3.00	6	0.67	-	-	1	0.11
徳島県	4	0.67	5	0.83	4	0.67	3	0.50	20	4.00	-	-	-	-	-	-
香川県	3	0.20	6	0.40	6	0.40	6	0.40	8	1.60	4	0.80	-	-	-	-
愛媛県	3	0.27	4	0.36	3	0.27	2	0.18	5	0.83	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	21	2.63	-	-	-	-	-	-
福岡県	60	1.62	15	0.41	8	0.22	35	0.95	28	1.87	-	-	-	-	-	-
佐賀県	19	2.71	-	-	-	-	18	2.57	12	2.00	1	0.17	-	-	-	-
長崎県	11	1.10	2	0.20	1	0.10	3	0.30	33	2.75	1	0.08	-	-	-	-
熊本県	15	1.15	8	0.62	2	0.15	12	0.92	11	0.73	4	0.27	-	-	-	-
大分県	3	0.30	-	-	-	-	2	0.20	53	4.82	8	0.73	2	0.18	-	-
宮崎県	10	0.77	-	-	1	0.08	5	0.38	27	3.86	2	0.29	-	-	-	-
鹿児島県	18	1.13	7	0.44	1	0.06	12	0.75	10	0.83	1	0.08	-	-	-	-
沖縄県	1	0.08	1	0.08	1	0.08	2	0.17	31	4.43	-	-	-	-	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(女)

2012年11月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症		薬剤耐性アシネトバクター感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	1073	1.12	422	0.44	211	0.22	159	0.17	687	1.47	153	0.33	13	0.03	-	-
北海道	88	2.10	20	0.48	10	0.24	16	0.38	18	0.78	9	0.39	1	0.04	-	-
青森県	23	1.77	8	0.62	1	0.08	1	0.08	5	0.83	-	-	-	-	-	-
岩手県	12	0.86	4	0.29	9	0.64	2	0.14	25	1.32	7	0.37	-	-	-	-
宮城県	15	0.83	6	0.33	2	0.11	5	0.28	10	0.83	3	0.25	-	-	-	-
秋田県	3	0.21	3	0.21	-	-	-	-	11	1.38	1	0.13	-	-	-	-
山形県	13	1.30	6	0.60	5	0.50	2	0.20	14	1.56	6	0.67	-	-	-	-
福島県	27	1.69	13	0.81	2	0.13	3	0.19	17	2.43	3	0.43	-	-	-	-
茨城県	34	1.55	23	1.05	2	0.09	3	0.14	11	0.85	-	-	-	-	-	-
栃木県	9	0.53	1	0.06	2	0.12	1	0.06	11	1.57	4	0.57	-	-	-	-
群馬県	36	1.50	14	0.58	6	0.25	8	0.33	4	0.50	2	0.25	-	-	-	-
埼玉県	50	0.91	32	0.58	16	0.29	10	0.18	4	0.44	1	0.11	-	-	-	-
千葉県	31	0.78	11	0.28	7	0.18	4	0.10	11	1.22	10	1.11	-	-	-	-
東京都	65	1.25	48	0.92	30	0.58	17	0.33	43	1.79	9	0.38	1	0.04	-	-
神奈川県	37	0.70	8	0.15	15	0.28	2	0.04	8	0.80	4	0.40	-	-	-	-
新潟県	7	0.50	2	0.14	2	0.14	1	0.07	53	4.08	11	0.85	2	0.15	-	-
富山県	3	0.30	3	0.30	-	-	-	-	6	1.20	1	0.20	-	-	-	-
石川県	13	1.30	3	0.30	1	0.10	3	0.30	13	2.60	-	-	-	-	-	-
福井県	5	1.00	5	1.00	1	0.20	-	-	7	1.17	8	1.33	-	-	-	-
山梨県	10	1.11	3	0.33	1	0.11	1	0.11	3	0.30	-	-	-	-	-	-
長野県	18	1.20	2	0.13	3	0.20	2	0.13	14	1.27	6	0.55	-	-	-	-
岐阜県	6	0.40	2	0.13	3	0.20	1	0.07	7	1.40	-	-	-	-	-	-
静岡県	42	1.40	4	0.13	4	0.13	1	0.03	21	2.10	6	0.60	-	-	-	-
愛知県	63	0.97	38	0.58	7	0.11	4	0.06	31	2.38	3	0.23	1	0.08	-	-
三重県	4	0.24	1	0.06	1	0.06	1	0.06	15	1.67	-	-	2	0.22	-	-
滋賀県	4	0.44	1	0.11	1	0.11	-	-	26	3.71	-	-	-	-	-	-
京都府	37	1.61	24	1.04	3	0.13	2	0.09	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	129	1.98	23	0.35	35	0.54	30	0.46	37	2.06	6	0.33	-	-	-	-
兵庫県	29	0.64	10	0.22	2	0.04	4	0.09	5	0.45	3	0.27	-	-	-	-
奈良県	1	0.11	1	0.11	-	-	-	-	11	1.83	10	1.67	1	0.17	-	-
和歌山県	6	0.75	1	0.13	-	-	-	-	10	0.91	1	0.09	1	0.09	-	-
鳥取県	10	1.43	2	0.29	1	0.14	3	0.43	5	1.00	3	0.60	-	-	-	-
島根県	8	1.33	-	-	-	-	-	-	4	0.50	1	0.13	-	-	-	-
岡山県	19	1.12	7	0.41	2	0.12	7	0.41	3	0.60	-	-	-	-	-	-
広島県	16	0.70	16	0.70	12	0.52	1	0.04	46	2.19	9	0.43	-	-	-	-
山口県	12	1.00	8	0.67	3	0.25	1	0.08	17	1.89	7	0.78	-	-	-	-
徳島県	2	0.33	2	0.33	1	0.17	-	-	7	1.40	1	0.20	-	-	-	-
香川県	8	0.53	1	0.07	2	0.13	-	-	11	2.20	3	0.60	-	-	-	-
愛媛県	4	0.36	3	0.27	1	0.09	-	-	4	0.67	-	-	1	0.17	-	-
高知県	2	0.33	-	-	-	-	-	-	15	1.88	-	-	-	-	-	-
福岡県	76	2.05	24	0.65	7	0.19	15	0.41	19	1.27	2	0.13	-	-	-	-
佐賀県	5	0.71	4	0.57	2	0.29	-	-	8	1.33	1	0.17	-	-	-	-
長崎県	12	1.20	8	0.80	1	0.10	1	0.10	16	1.33	2	0.17	-	-	-	-
熊本県	36	2.77	10	0.77	5	0.38	1	0.08	5	0.33	3	0.20	1	0.07	-	-
大分県	1	0.10	5	0.50	1	0.10	-	-	30	2.73	6	0.55	1	0.09	-	-
宮崎県	14	1.08	6	0.46	-	-	-	-	16	2.29	-	-	1	0.14	-	-
鹿児島県	15	0.94	6	0.38	2	0.13	6	0.38	4	0.33	1	0.08	-	-	-	-
沖縄県	13	1.08	-	-	-	-	-	-	26	3.71	-	-	-	-	-	-



50週のデータ

注) 表中の報告数は12月19日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
 新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2012年50週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	348	27552
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	801
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	374
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	262
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	376
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	204
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	184
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	258
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	586
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	325
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	269
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	1330
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	1267
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	75	4320
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22	1965
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	353
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	204
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	194
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	156
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	131
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	335
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	461
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	695
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25	1839
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	317
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	249
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	696
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22	1668
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	987
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	378
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	318
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	128
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	234
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	441
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	637
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	360
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	215
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	187
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	214
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	121
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	1211
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	164
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	367
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	427
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	302
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	248
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	360
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	434

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年50週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ (H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	3	3	208	18	3707	-	35	-	20	1	111	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	331	-	-	-	1	1	39	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	68	-	-	-	-	-	1	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	106	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	155	-	-	-	-	-	2	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	31	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	50	-	-	-	-	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	23	-	-	-	-	-	3	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	45	-	-	-	-	-	2	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	36	-	-	-	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	60	-	-	-	-	-	1	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	12	1	130	-	1	-	1	-	-	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	6	1	144	-	-	-	1	-	2	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	3	72	1	256	-	13	-	9	-	20
神奈川県	-	-	-	-	-	-	2	-	13	-	148	-	7	-	2	-	4	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	58	-	-	-	-	-	2	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	30	-	-	-	-	-	1	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	14	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	18	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	98	-	-	-	-	-	3	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	64	-	1	-	-	-	1	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1	37	-	3	-	-	-	3	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	13	2	160	-	2	-	-	-	1	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	74	-	-	-	-	-	12	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	37	-	-	-	-	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	53	-	-	-	1	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	1	-	29	-	249	-	1	-	4	-	5	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	95	-	2	-	-	-	1	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	16	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	19	-	-	-	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	15	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31	-	-	-	-	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	165	-	1	-	-	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	70	-	-	-	-	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	52	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	6	-	-	-	-	-	1	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	275	-	2	-	-	-	3	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	78	-	-	-	1	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	43	-	-	-	-	-	1	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	68	-	-	-	-	-	2	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	37	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	67	-	-	-	-	-	1	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	117	-	-	-	-	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	13	-	2	-	-	-	-	

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年50週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	157	-	14	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	1	1
北海道	-	-	3	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	35	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	12	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年50週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		チクングニア熱		つつが虫病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	21	387
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
栃木県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	13
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	20
東京都	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	16
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	11
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	14
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	4
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	36
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	38
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*鳥インフルエンザ H5N1 を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年50週

	デング熱		東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	1	215	-	-	-	-	-	-	1	167	-	2	-	-	-	-	-	-
北海道	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	14	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	1	56	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	36	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	8	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	24	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	24	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	7	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	21	-	1	-	-	-	-	-	-
大分県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	17	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年50週

	ブルセラ症		ベネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	72	-	-	-	11	-	-	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	4	-	-	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24	-	-	-	-	-	-	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2012年50週

	リフトバレー熱		類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプトスポリジウム症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	19	855	1	30	-	-	14	878	5	216	2	338	-	6
北海道	-	-	-	-	1	35	-	-	-	-	-	26	-	5	-	12	-	-
青森県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	3	-	1	-	3	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	4	-	-	-	5	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	25	-	-	-	-	1	21	-	3	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1	-	-
山形県	-	-	-	-	-	16	-	1	-	-	-	2	-	-	1	5	-	-
福島県	-	-	-	-	1	11	-	-	-	-	-	9	-	1	-	3	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	18	-	-	-	-	-	14	-	2	-	21	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	6	-	4	-	14	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	19	-	-	-	-	1	5	-	1	-	8	-	-
埼玉県	-	-	-	-	6	55	-	1	-	-	1	45	-	7	-	18	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	32	-	-	-	-	3	52	-	4	-	47	-	-
東京都	-	-	-	-	-	56	-	6	-	-	2	183	2	54	-	30	-	2
神奈川県	-	-	-	-	2	53	-	3	-	-	-	77	-	4	-	13	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	16	-	-	-	-	-	10	-	1	1	16	-	-
富山県	-	-	-	-	1	24	-	-	-	-	1	6	-	4	-	3	-	-
石川県	-	-	-	-	2	22	-	-	-	-	-	3	-	1	-	2	-	-
福井県	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	1	3	-	2	-	2	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
長野県	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	11	1	4	-	1	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	15	-	-	-	-	1	22	-	1	-	1	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	24	-	-	-	-	-	24	-	3	-	16	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	47	-	-	-	-	-	58	1	11	-	17	-	1
三重県	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	11	-	2	-	3	-	3
滋賀県	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	13	-	4	-	3	-	-
京都府	-	-	-	-	1	17	-	-	-	-	-	19	-	6	-	8	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	51	-	1	-	-	2	77	-	26	-	22	-	-
兵庫県	-	-	-	-	2	48	-	-	-	-	-	28	-	14	-	9	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	27	-	-	-	-	-	11	-	7	-	1	-	-
広島県	-	-	-	-	1	22	-	-	-	-	1	19	-	9	-	15	-	-
山口県	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	6	-	-	-	1	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-	-	11	-	1	-	3	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	5	1	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	9	-	2	-	-	-	3	-	3	-	1	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	34	-	1	-	-	-	37	-	13	-	4	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	7	-	2	-	2	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	15	-	-	-	-	-	9	-	-	-	1	-	-
大分県	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	6	-	2	-	7	-	-
宮崎県	-	-	-	-	1	6	-	3	-	-	-	3	1	3	-	9	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	5	-	3	-	-	-	6	-	2	-	8	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	4	-	6	-	-	-	5	-	5	-	1	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年50週

	クローンツェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群		梅毒		破傷風		バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	3	175	3	234	18	1347	-	67	-	12	-	4	13	833	-	110	-	-
北海道	-	7	-	12	-	24	-	1	-	-	-	-	-	24	-	9	-	-
青森県	-	2	-	2	-	4	-	1	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-
岩手県	-	2	-	5	-	4	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
宮城県	-	5	-	3	-	11	-	1	-	-	-	-	-	21	-	2	-	-
秋田県	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
山形県	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-
福島県	-	1	-	3	-	6	-	1	-	-	-	-	-	2	-	3	-	-
茨城県	1	5	-	4	-	24	-	2	-	-	-	-	-	26	-	5	-	-
栃木県	-	7	-	5	1	20	-	-	-	-	-	-	-	14	-	2	-	-
群馬県	-	2	-	4	-	15	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-
埼玉県	-	6	1	7	-	41	-	2	-	1	-	-	-	30	-	5	-	-
千葉県	-	6	1	15	-	49	-	1	-	-	-	-	-	27	-	4	-	-
東京都	-	16	-	22	8	435	-	16	-	-	-	-	9	278	-	4	-	-
神奈川県	-	7	-	12	-	81	-	4	-	2	-	-	-	47	-	6	-	-
新潟県	-	5	-	3	-	7	-	-	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-
富山県	1	4	-	9	-	4	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-
石川県	-	5	-	3	-	9	-	1	-	-	-	-	1	6	-	1	-	-
福井県	-	2	-	5	-	8	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山梨県	-	3	-	2	-	4	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
長野県	-	1	-	4	-	15	-	2	-	-	-	-	-	7	-	3	-	-
岐阜県	-	2	-	2	1	14	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-
静岡県	-	5	-	5	-	27	-	-	-	-	-	-	-	21	-	3	-	-
愛知県	-	9	-	10	-	111	-	1	-	1	-	-	-	35	-	4	-	-
三重県	-	2	-	4	-	8	-	1	-	1	-	-	-	3	-	2	-	-
滋賀県	-	2	-	3	-	9	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
京都府	-	7	-	8	-	11	-	1	-	1	-	-	-	12	-	3	-	-
大阪府	-	7	-	6	2	167	-	10	-	1	-	1	-	96	-	1	-	-
兵庫県	-	6	-	5	2	44	-	7	-	1	-	2	-	18	-	1	-	-
奈良県	-	2	-	1	-	9	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-
和歌山県	1	2	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	6	-	2	-	-
鳥取県	-	2	-	6	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	-	-
島根県	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-
岡山県	-	1	-	1	-	15	-	2	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-
広島県	-	1	1	3	-	23	-	2	-	-	-	-	-	9	-	3	-	-
山口県	-	2	-	6	-	3	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-
徳島県	-	4	-	2	-	4	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	-	-
香川県	-	2	-	1	-	7	-	-	-	-	1	1	4	-	1	-	-	-
愛媛県	-	3	-	6	-	9	-	2	-	-	-	-	-	3	-	3	-	-
高知県	-	-	-	3	1	3	-	1	-	-	-	-	-	10	-	1	-	-
福岡県	-	7	-	16	2	56	-	2	-	2	-	-	-	25	-	5	-	-
佐賀県	-	3	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	1	4	-	1	-	-
長崎県	-	1	-	1	-	4	-	1	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
熊本県	-	3	-	12	-	8	-	-	-	1	-	-	-	13	-	5	-	-
大分県	-	3	-	1	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
宮崎県	-	2	-	2	1	3	-	-	-	-	-	-	-	4	-	4	-	-
鹿児島県	-	3	-	3	-	8	-	1	-	-	-	-	-	5	-	3	-	-
沖縄県	-	3	-	2	-	20	-	3	-	1	-	-	-	10	-	2	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2012年50週

	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		風しん		麻しん	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	89	25	2231	6	289
北海道	-	-	3	16	-	1
青森県	-	2	-	2	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	2
宮城県	-	-	1	11	-	-
秋田県	-	-	-	3	-	1
山形県	-	-	-	5	-	-
福島県	-	1	-	5	-	7
茨城県	-	-	-	17	-	-
栃木県	-	-	-	4	-	10
群馬県	-	2	-	16	-	-
埼玉県	-	7	-	82	-	32
千葉県	-	5	2	105	1	23
東京都	-	9	9	616	-	81
神奈川県	-	7	6	237	3	29
新潟県	-	1	-	8	-	2
富山県	-	-	-	2	-	1
石川県	-	1	-	-	-	-
福井県	-	1	-	8	-	-
山梨県	-	1	-	11	-	3
長野県	-	-	-	12	-	-
岐阜県	-	2	-	10	-	6
静岡県	-	2	-	18	-	2
愛知県	-	4	1	94	-	39
三重県	-	1	-	60	-	1
滋賀県	-	-	-	12	-	1
京都府	-	5	-	35	-	2
大阪府	-	14	3	396	1	5
兵庫県	-	3	-	278	-	16
奈良県	-	-	-	18	-	-
和歌山県	-	1	-	10	-	-
鳥取県	-	-	-	2	-	-
島根県	-	-	-	3	-	-
岡山県	-	2	-	6	-	6
広島県	-	2	-	12	-	6
山口県	-	-	-	5	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	3	-	-
愛媛県	-	3	-	2	-	2
高知県	-	-	-	4	-	-
福岡県	-	5	-	38	1	1
佐賀県	-	-	-	1	-	-
長崎県	-	1	-	2	-	1
熊本県	-	5	-	5	-	-
大分県	-	-	-	6	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	8
鹿児島県	-	1	-	4	-	1
沖縄県	-	1	-	46	-	-

*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2012年50週

	インフルエンザ*		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	報告数	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	5789	1.17	4022	1422	0.45	6390	2.03	60604	19.23	6638	2.11	1329	0.42	171	0.05	1545	0.49	
北海道	197	0.87	427	133	0.93	461	3.22	1121	7.84	352	2.46	58	0.41	6	0.04	49	0.34	
青森県	6	0.09	46	6	0.15	57	1.39	483	11.78	88	2.15	11	0.27	-	-	16	0.39	
岩手県	86	1.34	41	4	0.10	76	1.90	374	9.35	62	1.55	33	0.83	11	0.28	15	0.38	
宮城県	58	0.62	36	16	0.28	110	1.90	917	15.81	242	4.17	38	0.66	-	-	34	0.59	
秋田県	17	0.31	26	29	0.83	42	1.20	471	13.46	99	2.83	38	1.09	2	0.06	7	0.20	
山形県	7	0.15	50	27	0.90	106	3.53	707	23.57	118	3.93	29	0.97	-	-	30	1.00	
福島県	67	0.84	103	9	0.19	95	1.98	764	15.92	91	1.90	65	1.35	5	0.10	20	0.42	
茨城県	54	0.45	38	21	0.28	121	1.61	1450	19.33	90	1.20	126	1.68	7	0.09	21	0.28	
栃木県	152	2.03	64	14	0.30	57	1.21	743	15.81	66	1.40	67	1.43	1	0.02	23	0.49	
群馬県	673	6.87	51	6	0.10	65	1.08	1307	21.78	96	1.60	26	0.43	2	0.03	22	0.37	
埼玉県	562	2.28	135	63	0.40	365	2.32	4123	26.26	318	2.03	61	0.39	6	0.04	83	0.53	
千葉県	470	2.27	54	45	0.34	414	3.16	2908	22.20	260	1.98	67	0.51	7	0.05	67	0.51	
東京都	467	1.12	135	184	0.70	646	2.46	6873	26.13	381	1.45	107	0.41	22	0.08	136	0.52	
神奈川県	238	0.73	125	103	0.50	415	2.01	4834	23.47	434	2.11	97	0.47	10	0.05	131	0.64	
新潟県	193	2.03	128	40	0.67	174	2.90	1185	19.75	200	3.33	43	0.72	7	0.12	29	0.48	
富山県	24	0.50	19	13	0.45	162	5.59	610	21.03	101	3.48	14	0.48	2	0.07	8	0.28	
石川県	6	0.13	21	15	0.52	93	3.21	416	14.34	31	1.07	40	1.38	2	0.07	11	0.38	
福井県	10	0.31	19	12	0.55	63	2.86	527	23.95	77	3.50	4	0.18	-	-	12	0.55	
山梨県	123	3.08	14	6	0.25	34	1.42	559	23.29	35	1.46	6	0.25	-	-	6	0.25	
長野県	95	1.08	115	5	0.09	120	2.18	1057	19.22	138	2.51	4	0.07	10	0.18	18	0.33	
岐阜県	113	1.30	74	12	0.23	40	0.75	641	12.09	52	0.98	5	0.09	5	0.09	20	0.38	
静岡県	156	1.12	99	17	0.19	129	1.45	1737	19.52	147	1.65	3	0.03	-	-	38	0.43	
愛知県	185	0.95	285	61	0.34	249	1.38	3429	18.94	283	1.56	3	0.02	12	0.07	76	0.42	
三重県	25	0.35	69	21	0.47	63	1.40	1202	26.71	72	1.60	12	0.27	1	0.02	31	0.69	
滋賀県	50	0.94	81	6	0.19	80	2.50	523	16.34	45	1.41	2	0.06	2	0.06	12	0.38	
京都府	27	0.22	59	19	0.26	109	1.47	956	12.92	166	2.24	3	0.04	3	0.04	16	0.22	
大阪府	187	0.61	380	90	0.45	417	2.10	2674	13.44	341	1.71	32	0.16	8	0.04	92	0.46	
兵庫県	39	0.20	332	35	0.27	131	1.02	1540	11.94	236	1.83	11	0.09	2	0.02	49	0.38	
奈良県	30	0.55	28	5	0.14	21	0.60	361	10.31	36	1.03	3	0.09	-	-	7	0.20	
和歌山県	16	0.32	36	7	0.23	22	0.71	285	9.19	50	1.61	2	0.06	1	0.03	15	0.48	
鳥取県	17	0.59	43	4	0.21	82	4.32	322	16.95	46	2.42	1	0.05	-	-	4	0.21	
島根県	5	0.13	51	9	0.39	18	0.78	502	21.83	61	2.65	-	-	-	-	10	0.43	
岡山県	12	0.14	47	8	0.15	97	1.80	1085	20.09	106	1.96	13	0.24	2	0.04	27	0.50	
広島県	197	1.71	76	43	0.60	126	1.75	1623	22.54	165	2.29	2	0.03	3	0.04	28	0.39	
山口県	58	0.84	98	26	0.54	197	4.10	986	20.54	119	2.48	10	0.21	6	0.13	39	0.81	
徳島県	22	0.58	138	3	0.13	23	1.00	498	21.65	54	2.35	-	-	4	0.17	18	0.78	
香川県	2	0.04	69	5	0.17	17	0.57	991	33.03	40	1.33	12	0.40	2	0.07	10	0.33	
愛媛県	30	0.49	103	4	0.11	81	2.19	1101	29.76	113	3.05	4	0.11	8	0.22	23	0.62	
高知県	61	1.27	39	2	0.07	34	1.13	526	17.53	91	3.03	-	-	5	0.17	8	0.27	
福岡県	250	1.26	54	128	1.07	246	2.05	1808	15.07	354	2.95	80	0.67	1	0.01	91	0.76	
佐賀県	308	8.11	13	19	0.86	45	2.05	290	13.18	49	2.23	3	0.14	-	-	19	0.86	
長崎県	84	1.20	63	16	0.36	87	1.98	849	19.30	117	2.66	12	0.27	1	0.02	27	0.61	
熊本県	40	0.50	59	39	0.81	66	1.38	1116	23.25	96	2.00	39	0.81	1	0.02	45	0.94	
大分県	108	1.86	42	13	0.36	81	2.25	1044	29.00	103	2.86	25	0.69	-	-	27	0.75	
宮崎県	35	0.59	20	43	1.19	100	2.78	1069	29.69	161	4.47	17	0.47	1	0.03	34	0.94	
鹿児島県	7	0.08	9	30	0.55	128	2.33	1817	33.04	194	3.53	76	1.38	-	-	28	0.51	
沖縄県	220	3.79	8	6	0.18	25	0.74	200	5.88	62	1.82	25	0.74	3	0.09	13	0.38	

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2012年50週

	百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	39	0.01	121	0.04	1060	0.34	5	0.01	428	0.63	6	0.01	15	0.03	502	1.07	15	0.03
北海道	3	0.02	3	0.02	13	0.09	-	-	13	0.45	-	-	-	-	26	1.13	-	-
青森県	-	-	-	-	20	0.49	-	-	4	0.36	-	-	-	-	40	6.67	-	-
岩手県	-	-	3	0.08	64	1.60	-	-	5	0.36	1	0.05	-	-	47	2.47	-	-
宮城県	-	-	8	0.14	46	0.79	-	-	1	0.08	-	-	-	-	37	3.08	-	-
秋田県	-	-	-	-	21	0.60	-	-	3	0.43	-	-	-	-	20	2.50	-	-
山形県	1	0.03	3	0.10	50	1.67	-	-	3	0.38	-	-	-	-	8	0.80	1	0.10
福島県	1	0.02	1	0.02	18	0.38	-	-	8	0.67	-	-	-	-	28	4.00	2	0.29
茨城県	1	0.01	1	0.01	5	0.07	2	0.12	18	1.06	-	-	-	-	9	0.69	-	-
栃木県	-	-	-	-	15	0.32	-	-	11	0.92	-	-	-	-	14	2.00	1	0.14
群馬県	4	0.07	3	0.05	24	0.40	-	-	15	1.07	1	0.13	-	-	15	1.88	-	-
埼玉県	-	-	5	0.03	58	0.37	-	-	15	0.37	-	-	-	-	24	2.67	-	-
千葉県	6	0.05	4	0.03	34	0.26	-	-	23	0.70	-	-	-	-	9	1.00	1	0.11
東京都	1	0.00	16	0.06	59	0.22	-	-	20	0.53	-	-	7	0.28	22	0.88	1	0.04
神奈川県	2	0.01	6	0.03	83	0.40	-	-	54	1.23	1	0.11	3	0.33	9	1.00	-	-
新潟県	-	-	3	0.05	13	0.22	-	-	12	1.20	-	-	-	-	5	0.38	5	0.38
富山県	-	-	2	0.07	-	-	-	-	5	0.71	-	-	-	-	6	1.20	-	-
石川県	-	-	-	-	4	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	8	1.60	-	-
福井県	-	-	-	-	14	0.64	-	-	3	1.00	-	-	-	-	1	0.17	-	-
山梨県	-	-	-	-	2	0.08	-	-	3	0.33	-	-	-	-	7	0.70	2	0.20
長野県	1	0.02	3	0.05	5	0.09	-	-	8	0.73	-	-	-	-	13	1.18	-	-
岐阜県	-	-	1	0.02	43	0.81	-	-	1	0.09	-	-	-	-	5	1.00	-	-
静岡県	1	0.01	4	0.04	17	0.19	-	-	11	0.50	-	-	1	0.10	6	0.60	-	-
愛知県	3	0.02	2	0.01	60	0.33	-	-	15	0.44	-	-	-	-	27	1.93	-	-
三重県	-	-	-	-	27	0.60	-	-	1	0.08	-	-	-	-	6	0.67	-	-
滋賀県	-	-	3	0.09	1	0.03	-	-	1	0.13	-	-	-	-	6	0.86	-	-
京都府	1	0.01	1	0.01	9	0.12	-	-	11	0.61	-	-	-	-	3	0.50	-	-
大阪府	1	0.01	6	0.03	33	0.17	-	-	10	0.19	-	-	-	-	10	0.59	-	-
兵庫県	3	0.02	2	0.02	19	0.15	1	0.03	11	0.31	-	-	-	-	7	0.64	-	-
奈良県	-	-	-	-	5	0.14	-	-	5	0.56	-	-	-	-	1	0.17	-	-
和歌山県	-	-	-	-	2	0.06	-	-	-	-	-	-	-	-	11	1.00	-	-
鳥取県	-	-	1	0.05	4	0.21	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	1	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.38	-	-
岡山県	-	-	2	0.04	16	0.30	-	-	3	0.25	-	-	1	0.20	2	0.40	-	-
広島県	6	0.08	2	0.03	26	0.36	1	0.05	5	0.26	1	0.05	-	-	4	0.19	-	-
山口県	-	-	8	0.17	10	0.21	-	-	5	0.56	-	-	-	-	7	0.78	-	-
徳島県	-	-	1	0.04	5	0.22	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.20	-	-
香川県	-	-	2	0.07	3	0.10	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.20	-	-
愛媛県	-	-	7	0.19	12	0.32	-	-	9	1.13	-	-	-	-	4	0.67	-	-
高知県	1	0.03	-	-	5	0.17	-	-	1	0.33	-	-	-	-	13	1.63	1	0.13
福岡県	1	0.01	2	0.02	69	0.58	1	0.04	18	0.69	-	-	1	0.07	8	0.53	-	-
佐賀県	-	-	-	-	7	0.32	-	-	-	-	-	-	-	-	7	1.17	-	-
長崎県	-	-	2	0.05	32	0.73	-	-	5	0.63	-	-	1	0.08	-	-	1	0.08
熊本県	-	-	4	0.08	11	0.23	-	-	17	1.89	-	-	-	-	2	0.13	-	-
大分県	1	0.03	3	0.08	42	1.17	-	-	3	0.60	1	0.09	-	-	7	0.64	-	-
宮崎県	-	-	1	0.03	19	0.53	-	-	15	2.50	-	-	-	-	3	0.43	-	-
鹿児島県	1	0.02	3	0.05	26	0.47	-	-	26	3.71	-	-	-	-	3	0.25	-	-
沖縄県	-	-	3	0.09	8	0.24	-	-	31	3.10	-	-	1	0.14	7	1.00	-	-

報告数・疾病・都道府県別
 2012年50週

	インフルエンザ (入院患者)
	報告数
総 数	51
北海道	2
青森県	-
岩手県	3
宮城県	-
秋田県	1
山形県	-
福島県	-
茨城県	-
栃木県	2
群馬県	7
埼玉県	1
千葉県	2
東京都	1
神奈川県	-
新潟県	1
富山県	-
石川県	-
福井県	-
山梨県	1
長野県	2
岐阜県	-
静岡県	-
愛知県	2
三重県	1
滋賀県	-
京都府	1
大阪府	1
兵庫県	1
奈良県	-
和歌山県	-
鳥取県	-
島根県	-
岡山県	-
広島県	2
山口県	1
徳島県	2
香川県	-
愛媛県	1
高知県	-
福岡県	6
佐賀県	6
長崎県	-
熊本県	-
大分県	-
宮崎県	-
鹿児島県	-
沖縄県	4

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年50週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						結核		鳥インフルエンザ(H5N1)		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2012年50週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第14巻 第50号 2012年12月28日発行
 発行：国立感染症研究所
 厚生労働省健康局結核感染症課
 厚生労働省大臣官房統計情報部
 事務局：国立感染症研究所感染症情報センター
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
 T E L : 03-5285-1111
 F A X : 03-5285-1129
 U R L : <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>
 < 国立感染症研究所 感染症情報センター >
<http://www.mhlw.go.jp/>
 < 厚生労働省 >
<http://www.forth.go.jp/>
 < 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。